

FFG調査月報

あなたのいちばんに。
FFG 福岡フィナンシャルグループ
MONTHLY SURVEY
2013年3月 VOL.57

特集

海外駐在員による海外レポート特集

Top Interview

トップに聞く!

高橋 信郎 氏 株式会社 高橋商店 代表取締役社長
中重 健治 氏 不二ライトメタル 株式会社 代表取締役社長
申間 新一郎 氏 三井松島産業 株式会社 代表取締役社長

3



韓国岳(1,700m)から高千穂峰(1,574m)を望む。

Season's Greeting

支店からの 便り

福岡銀行
小笹支店

今月号から、季節感あふれる支店周辺の「名所」をご案内します。
初回は、福岡銀行小笹支店からの春の便りです。



季節の便り



福岡銀行小笹支店の近隣には福岡市動植物園があり、季節を楽しめます。ちょうど今の時期は、メジロをはじめ春を告げる野鳥を目にすることが出来ます。皆様も植物園を散策し、季節を感じてみられてはいかがでしょうか。





九州を知る！マンスリーコラム…22

トカク人ノ世ハ。

夏目漱石



geppou
最新情報を携帯からも
チェック！

英語教師として四国の松山中学から第五高等学校に赴任する二十九歳の夏目漱石が熊本に一步をしたのは、当時の玄関口、昼下がりの九州鉄道池田駅（現在のＪＲ上熊本駅）であった。市中に向かう人力車に揺られて坂を登り、京町台にさしかかった時に眼下を見渡して漏らしたという「森の都だな」のつぶやきが熊本市の美称の由来である。

漱石の熊本時代はその日、明治二十九年四月十三日からイギリス留学のために帰京する三十三年七月二十日までの四年三か月。この間に六軒もの家を転々とした。鏡子夫人と新婚生活を送った光琳寺町（現在の銀座通り付近）の最初の家は四か月、正岡子規に「名月や十三円の家に住む」と書き送った二番目の家は一年…最後の住まいとなる藤崎宮近くの家の三か月は留学の余儀ない事情だが、いずれにしても長女の筆子が生まれ、五高生の寺田寅彦が俳句の教えを乞うた五番目の家の一年八か月が最長であった。

気難しい性格に加えて、江戸で生まれ文明開化の東京で育った都会っ子の氣質が、「馴染む」という点でわざ



熊本城



所在地：熊本市中央区本丸1-1

わいた、は推測の域として、反面、旅やハイキングは折りに触れて親しんだ。久大線も豊肥線も開通していなかった時代に耶馬溪・宇佐神宮や阿蘇まで足を延ばし、筑後路には上流域を含めて複数回の足跡を残した。わだかまりを抱えて馴染まない日常の裏返し、気分転換という説明はできるだろう。

明治三十年暮れのおあま小天温泉（玉名市）行は正月の煩わしさからの逃避だったが、後年の『草枕』となり、阿蘇の旅は『二百十日』に結実する。結果として『熊本時代』は小説家漱石の温床であった。その最後の一年と重なって森鴎外の小倉生活が始まる。期せずして九州に暮らした漱石と鴎外。鴎外は小倉を舞台に三部作、そして細川藩を材に『阿部一族』を書いた。ともに東京に心を残しての暮らしだったが、二人の文豪は少なくない実りをこの地で得たのである。



- 2 九州を知る！ マンスリーコラム ②
トカク人ノ世ハ。 夏目漱石

トップに聞く！

T**o****p****i****n****t****e****r****v****i****e****w**

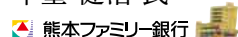
- 6 継承の技を守り、さらに研鑽して、
“繁樹”を福岡県の皆様に知って欲しい。

株式会社 高橋商店 高橋 信郎 氏



- 12 アルミニウムをはじめとする
多様な軽金属の可能性を追求し
未開拓分野への挑戦を続けたい。

不二ライトメタル 株式会社 中重 健治 氏



- 18 石炭事業を柱に100周年。
次の100年に向けて、常に社会から
必要とされる企業を目指す。

三井松島産業 株式会社 申間 新一郎 氏



- 25 駐在員による海外レポート特集

- 26 海外進出最前線

- 28 海外レポート

- 34 海外トピックス

- 36 海外展示会情報

- 39 海外拠点紹介

- 41 FFGニュース

- 44 DATA in 九州
今月の注目データ
経済動向・経済指標

次号発行日について ※FFG調査月報 4月号は4月1日の発行予定となります。



今月の表紙

鹿児島県霧島市
宮崎県えびの市・小林市

韓国岳

[からくにだけ]



韓国岳(からくにだけ)は霧島連山の最高峰です。えびの高原を起点にした、韓国岳～中岳～高千穂河原の縦走コースは360度の視界が開け、眺望の素晴らしさから人気の登山コース(全長12km・5時間)になっています。ただし今は新燃岳の火山活動で一部入山規制中です。

冬の山頂はよく冠雪し、美しい霧氷が見られます。



地元小学生が参加した「ふくぎん少年野球教室」

今月の一枚「ふくぎん少年野球教室」

今月の一枚は、FFG設立5周年を記念して開催した「ふくぎん少年野球教室」の集合写真です。

昨年の12月16日(日)に開催した本イベントには、地元の少年野球チーム10チーム、約110名の小学生が参加。福岡銀行野球部員が、ウォームアップやキャッチボール等の基本動作を中心に、分かりやすく実技指導を行いました。

また、特別ゲストとしてソフトバンクホークス選手5名をお迎えしました。

プロの指導を受けられるめったにない機会に、野球少年達は目を輝かせ、息を弾ませていました。

FFGでは、これからも様々な活動を通じて、地域の皆様とともに歩んで参ります。

【バックナンバーのお知らせ】「FFG 調査月報」のバックナンバーは、ふくおかフィナンシャルグループのホームページにてご覧いただけます。
<http://www.fukuoka-fg.com/>



トップ
に聞く！

継承の技を守り、さらに研鑽して、
しげます
繁峙を福岡県の皆様に知って欲しい。

株式会社 高橋商店

代表取締役社長

のぶお

高橋 信郎氏

取引店／福岡銀行 八女支店





▲仕込み蔵前で(左から高橋社長、谷頭取)

歴史と伝統を守りながら、
福岡でいち早く

「品質重視」の酒蔵へ

当社は、江戸時代の1717年（享保2年）に、初代高橋六郎右衛門が米どころ八女で、造り酒屋を開業したことに始まります。その後、九代目竹吉たけきちによる基礎固めの時期を経て、十代目繁太郎しげたろうが会社組織へ改組。現在、十八代目の私、信郎のぶおが、継承の技を守りつつもさらに研鑽を積みながら、品質の高い酒造りの為、日々努力を続けています。

当社の歴史で、ターニングポイントには2つあります。まず1つ目は、昭和の終わりから平成の初めにかけて、人気の銘柄が多い新潟の日本酒が火付け役となった「地酒ブーム」です。福岡県は兵庫県（灘）、京都府（伏見）に続く日本三大酒処にもかかわらず、福岡県産酒の売上が落ち込んできたことに危機感を感じました。そこ

酒造りの主な工程

① 精米（精米後のチェック風景）



② 洗米



③ 蒸米



▲見学風景（酒造好適米の精米状況）



▲見学風景（酒造好適米のサンプル）



▲見学風景（酒造り工程「搾り」）

で、酒造りの先進地である新潟の酒蔵を見学させて頂き、そこで伺ったお話を参考に、比較的早期に「品質重視」の酒蔵へと転換することが出来ました。

2つ目として、平成の初めに当社製品である「大吟醸箱入娘」が、日本航空国際線ファーストクラスの機内酒として採用されたことが挙げられます。「大吟醸箱入娘」が採用されたことは、全国各地の新聞に掲載され、地酒ブームの真っ只中にあつて、全国の酒販店の注目を集めました。また、国際線ファーストクラスの機内酒としてふさわしい酒とすべく、さらなる品質向上に取り組むことで、結果として当社の他銘柄へも良い影響を与えました。「大吟醸箱入娘」は、現在も創業以来のメインブランドである「繁枿」と並ぶ当社の代表銘柄の一つとして、全国のご愛飲者の皆様に親しんで頂いております。

株式会社 高橋商店

品質第一の精神を大切に、
日本酒を愛する皆様の
「幸せの力水」となる酒造りを

当社は、経営理念を『私たちは、日本酒を「心の糧」「体の糧」としてお客様の生活に潤いと活力を与える「幸せの力水」となるような酒造りに励みます。』と定めています。

酒蔵見学に見えられたお客様に試飲頂きますと、すぐく穏やかきつと美味しい日本酒には、その様な力があるのだと私は信じています。「酒は百薬の長」という言葉がある様に、私どもの造る日本酒は、生活に活力を与え、お客様の元気を引き出す道具でありたいと考えています。

当社は、この理念に基づいて「品質第一」を社是とし、手造りの伝統を今に受け継ぎながら高い品質の酒造りに専心しています。私どもが大切に造った日本酒が、



▲繁樹 大吟醸 枯淡



▲麹屋 純米吟醸



▲繁樹 大吟醸 箱入娘



▲繁樹 大吟醸 しずく搾り



▲純米大吟醸しずく搾りの試飲

「美味しい」の笑顔を生む存在であること、それが私の理想です。

こだわりの原料と
研鑽した技術との
調和が生み出す銘酒の数々

当社は、酒の原料となる「米」「水」、そして「人」にこだわりの酒造りに取り組んでいます。代表銘柄の「繁樹」の米は、酒造好適米（酒造りに適した米）である福岡県産の「山田錦」をはじめ「雄町」「吟の里」「夢一献」といった酒米を使用しています。水は鉄分が少なくミネラルを適度に含んだ矢部川の伏流水を井戸からくみ上げています。蔵男たちは、酒造りの期間中、寝食を共にし、全身全霊をかけて製造に取り組んでいます。

このこだわりの原料を高品質な酒造りに結び付けるのが、当社の誇る高い製造技術と瓶詰技術です。日本酒は、精米、洗米、蒸



▲2012年福岡国税局主催の清酒鑑評会で金賞を受賞
(吟醸酒部門、純米酒部門)

しながら作業を行っています。その他、当社では一定の品質を保つ為に、搾りの前の醪もろみの段階から何度も「利き酒」をして品質をチェックします。色、香り、味はどうか等、杜氏が何回も吟味し、そして最終的に私が「これで良し」と認めたものだけが商品となります。

さらなる品質向上に努め、 「繁桝」の認知度アップを 目指したい

米、麴造り、酛造りもと(酒母を造る工程)、仕込み、搾り、その後の濾過、火入れ、貯蔵、最後に瓶詰めという工程を経て出荷に至ります。もちろんどの工程も大事ですが、最初に気を配るのが精米、いわゆる「米を磨く」という工程です。当社では酒造好適米を厳選し、自社で精米を行っています。酒の品質は、この米を磨く工程に懸かっているとと言っても過言ではないでしょう。また、洗米も時間管理を徹底

「利き酒」は当社の注力点であり、現在は、製造技術者をはじめ瓶詰め技術者の利き酒能力の向上を図っています。私は、十二代目社長の祖父から酒造りを学んだのですが、口やかましく言われたのが「利き酒の大切さ」です。たとえば製法や原料が一緒でも、醸造や貯蔵の状態が少し違うだけで、趣が変わってしまうのが日本酒です。デリケートなお酒の品質を判断・把握し、品質を保持する為にも高い

利き酒能力は欠かせません。

当社の日本酒には、全国的に知名度の高い「大吟醸箱入娘」と、当社の歴史そのものである「繁桝」という二大銘柄があります。またその他の銘柄として、地域限定酒として誕生した「博多一本メ」、当社の屋号を付けた「麴屋こうじや」、さらには熟成酒の「枯淡こたん」等の銘柄がございます。おかげ様で現在まで様々な賞を頂戴し、直近では、2012年(平成24年)福岡国税局主催の清酒鑑評会で吟醸酒、純米酒共に金賞を受賞致しました。今後の展望としては、こ



▲高橋社長

れに奢ることなく、さらなる品質向上に努め、5年後には、福岡県の地酒として「繁桝」のより一層の知名度アップを目指していきたいと考えています。

最後に、当社清酒の地域別販売量は、有難いことに85%が福岡県内でお買い上げ頂いており、そのうち筑後地区が75%を占めています。今後も、福岡県民の方々をはじめ、ご愛飲頂いている皆様の期待を裏切ることなく、「美味しい」の笑顔にたくさん出会える様、社員一丸となって品質向上に努めて参ります。





▲蔵男の皆様と(前列スーツ左から稲田支店長(福岡銀行)、高橋社長、谷頭取)

◎インタビューを終えて



福岡銀行
取締役頭取 谷 正明

創業以来の伝統を守りつつ、いち早く「品質重視」の酒造りに取り組み、
「繁桧」や「箱入娘」等、多くの日本酒ファンに愛される、数々の銘酒を生み出し
てられました。本日、高橋社長のお話をお伺いして、「利き酒」をはじめとする
品質に対する強いこだわりや、酒造りに対する情熱を肌身を感じ、また、「大吟
醸しずく搾り」の試飲では、御社の想いのこもった日本酒を堪能させて頂き、
その美味しさに感激致しました。

今後も、美味しい日本酒を、ご愛飲者のもとへ届けて頂き、我々の生活に活
力を与えて頂けることを期待致しております。



トップ
に聞く！

アルミニウムをはじめとする
多様な軽金属の可能性を追求し
未開拓分野への挑戦を続けたい。



不二ライトメタル 株式会社
代表取締役社長

中重 健治氏

取引店／熊本ファミリー銀行 玉名支店
福岡銀行 大牟田支店

1976年の
一般形材販売を転機に、
多分野に軽金属を
提供する企業へ

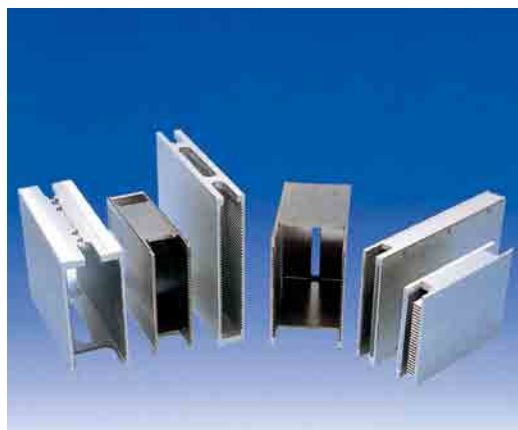
アルミニウムは、軽い、錆びにくい、強い、加工しやすい、そして表面が美しくデザイン性がある等の特性から、産業分野のみならず、日常生活でも欠くことの出来ない金属です。当社は、このアルミニウムを取り扱う企業として40余年の歴史を歩んで参りました。当社の前身は、「不二サッシ」の



▲左から林頭取、中重社長

西日本地区における生産拠点として、1969年（昭和44年）に設立された九州不二サッシ株式会社です。70年（昭和45年）に操業を開始し、当初は親会社向けのサッシ（窓枠）のみの生産を手掛けておりましたが、建設・住宅関連業界の落ち込みと共に、先行きに暗雲がたち込めました。独自で活路を見出さなければ生き残れないとの思いで、76年（昭和51年）に営業部門を新設し、幅広い分野の製品に使用される一般形材の営業を開始しました。当時は営業畑の社員は一人もおらず、工場の社員から選抜した「営業マン」ばかりで、西も東も分らない田舎者がいきなり全国区へ躍り出て、大変な苦労と全社一丸となった挑戦の連続でした。このことが転機となり、サッシ以外の多様な分野にアルミニウム製品を提供する企業へと変革していきました。

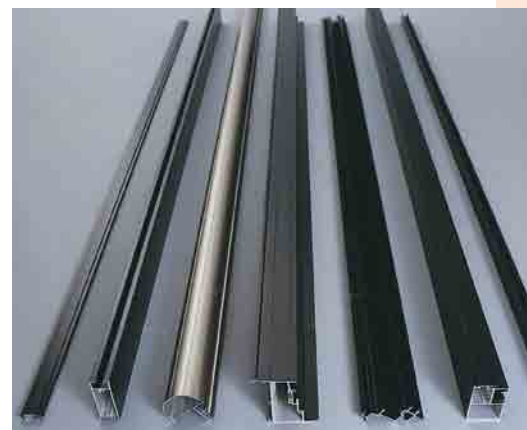
94年（平成6年）に東京営業所（現・東京支店）と大阪営業所



▲半導体関連部品等



▲アルミニウム製品(エレクトロニクス向け)



▲住宅用サッシ形材



③ 押出(アルミニウム形材の成型)



② 鋳造後のビレット



アルミニウム製品 製造工程

① 溶解・鋳造(地金を溶かし固める)

当社は、アルミニウムやその他の軽金属の特性を十分に活かして

**業界No.1を目指し
一貫生産システムと
確かな技術で
お客様のニーズに対応**

飛躍を目指しております。

後、現在の社名をより多くの方々に知って頂けるよう、新たな
共同研究を開始する等、事業領
域の拡大に加え、新たな軽金属素
材の創出にも取り組んでまいし
た。未だに「不二ライトメタル」と
いう社名は知名度が低く、旧社名
の「九州不二サッシ」の方がお客
様に認識頂ている状況ですが、今
後は、現在の社名をより多くの
方々に知って頂けるよう、新たな
飛躍を目指しております。

た商品の開発、製造、販売を行っ
ています。製販一体の体制で建材
関連をはじめ半導体製造装置や
自動車関連、家電製品、事務機、
日用品等の部品まで、多様な製
品をお客様と一緒に考え、図面
化し、形にして市場に提供してい
ます。

特に、「鋳造→押出→表面処理
↓加工↓組立」までを一拠点で行
う一貫生産システムは当社の大き
な強みで、お客様の要望への柔
軟な対応、及び高品質・短納期・
ローコストでの製品供給を可能に
するベースとなっています。

アルミニウム製品は、鋳造工程
での温度管理や押出工程での押
出速度等の微妙な違いにより品
質が大きく左右されます。特に
表面処理工程は、アルミ形材の耐
食性・耐摩擦性・耐候性(野外等
に放置したときの耐性)を高める
為に重要な工程であり、着色等
には細かい色合せの調整が必要で
す。淡色から濃色、ツヤの有るも



▲長洲町に寄贈したソーラー付きLED街灯路



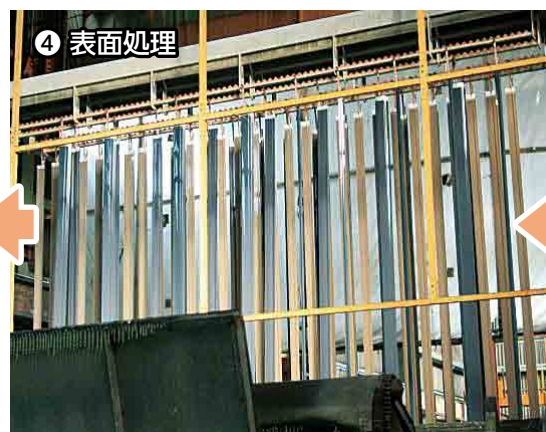
▲当社オリジナル商品(アルミ製神輿)



▲KUMADAIマグネシウム合金製品(背負子)



▲表面処理後のアルミニウムのカラーバリエーション



ローコストの実現の為に、社員のコスト意識も重要です。例えば、作業の際、何気なく使用する軍手にどの程度の費用が掛かっているのか等を普段から意識してもらうことで、物の大切さを理解出来る人材を育てながら、原価削減に取り組んでいます。大げさかもしれませんが、社員一人ひとりの意識の高さが当社を創っているのです。

のや無いもの、小物ラインでのアルマイト、染色、ニッケルメッキ等、表面処理の種類は多種多様です。加工技術は、押出成形のノウハウが凝縮されているダイス金型の設計・製作から、押出型材のマシニングセンターによる切削加工や溶接、曲げ加工まで、試行錯誤を繰り返しながら納得のいく製品を日々追求しています。お客様のご要望にお応え出来た瞬間や、街で自社製品を見掛けた時には、社員も大きな喜びを感じています。

また、当社ではオリジナル商品の開発にも力を入れています。自社開発した「アルミ製神輿^{みこし}」は、軽いことはもちろんですが、湿度に強く水拭きも出来るという便利さや、オーダーメイドも可能なことから、おかげ様で全国各地からご注文を頂いております。今後オリジナルの商品の開発に取り

このように、高品質な製品づくりの実現には長年に亘る経験が重要な鍵を握っています。そして、各製品・行程の中で培ってきた当社の技術、ノウハウは誇りであり、大切な財産でもあります。ベテランの社員が多数定年退職を迎えている昨今、その職人業^{わざ}を次の世代に確実に継承し更に高めていく為に、各職場では多能工化を進めています。また、第一線の監督者から役員に至るまで階層別研修を行い、社員のレベルアップによる他社との差別化を図り、軽金属加工分野でNo.1の企業になりたいと考えています。



▲KUMADAIマグネシウム合金の軽さを体験



▲見学風景(KUMADAIマグネシウム合金の実証工場)



▲見学風景(アルミニウム製品製造工場)



▲中重社長



▲[KUMADAIマグネシウム合金]実用化に向け、熊本大学と包括連携協定を締結(2011年9月)

組み、地域の活性化や人々の生活に役立つ商品を生み出していきたいと考えています。

**熊本から世界へ。
オンリーワン商品を目指し、
マグネシウム合金の事業化にも注力**

当社が現在最も注力しているのが、アルミニウムより優れた特性を有する次世代合金である、マグネシウム合金の研究・開発です。熊本大学と共同で開発した「KUMADAIマグネシウム合金」は、アルミニウム以上の高強度・超軽量・高耐久性を持ち、各種機械のネジやボルトにはじまり、医療器具、自動車や飛行機の素材等、多分野での利用が期待されています。

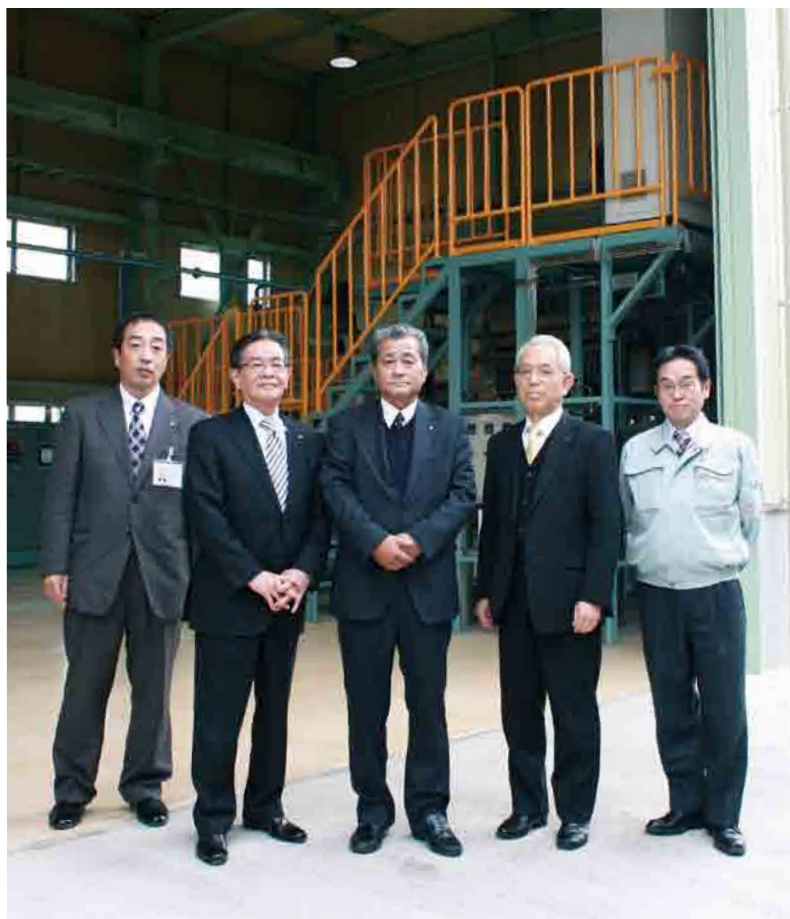
当社は10年ほど前に、マグネシウムの高いポテンシャルに着目し、製造技術開発に着手したのですが、当初はマグネシウムに関する知識が乏しかった為苦労の連続

でした。そこでマグネシウムの研究に取り組んでいた熊本大学との共同研究を開始し、知識・技術・ノウハウの習得に努め、研究開発から製造加工までを担うことの出来る人材を揃えていきました。そうした努力もあって、マグネシウム合金の製造技術開発は着実に進展し、06年(平成18年)からは熊本県を中心とした産学官連携プロジェクト「次世代耐熱マグネシウム合金の基盤技術開発」に中核メンバーとして参画、11年(平成23年)には経済産業省の「先端技術実証・評価技術整備等事業」に採択され、ついに昨年、KUMADAIマグネシウム合金の実証工場を稼働させました。02年(平成14年)より熊本大学との共同研究を開始し、実に10年に及ぶ研究の末、高強度マグネシウム合金の大型化を可能とする開発技術が培われたのです。その成果はあらゆる分野での展開が有望視されており、世界における未

知の可能性を秘めたマグネシウム合金の商品化・事業化を、今後の当社の大きな経営課題に位置づけています。

海外展開も視野に入れて、重点市場を見据えた多彩な事業を力強く推進

将来の海外展開を視野に入れ、現在、不二サッシマレーシア社に



▲KUMADAIマグネシウム合金実証工場にて
左から西支店長(熊本ファミリー銀行)、林頭取、中重社長、前畑相談役、山田常務

事業も、まだまだ可能性の広がる分野です。昨年、地域社会への貢献の一環として当社で開発したソーラー付LED街路灯を長洲町、玉名市、荒尾市に寄贈したところ、高い評価を頂きました。今後、街路灯はもとより、防犯灯、直管系照明等の販売も進めていきます。この他、医療、介護、福祉分野でのオリジナル商品の開発を手掛けていくことも計画しています。

そして、前述の「KUMADAIマグネシウム合金」を当社の大きな事業の柱に育てていきたいと考えています。当社の挑戦は更にパワーアップ。昨年末に完成・稼働した実証工場を、数年後には铸造から加工までを一貫生産する量産工場に成長させ、オンリーワンの「KUMADAIマグネシウム合金」を「熊本県の長洲町から世界へ」と広げるべく、社員一丸となつて取り組んで参ります。

◎インタビューを終えて

アルミニウム製品の製造を手掛けておられる御社の製品は、半導体や自動車関連部品、日用品等、生活のあらゆる場面で必要不可欠な存在となっております。本日、中重社長のお話をお伺いして、御社の現在のご活躍があるのは、全社一丸となつて新分野への挑戦を続けてこられた結果であることを知り、その姿勢やこれまでのご努力に対して改めて敬服の念を抱きました。

そして、長年の研究により開花しつつある「KUMADAIマグネシウム合金」は、アルミニウムを超える優れた特性を持つ次世代の金属として、今後益々注目が集まることでしょう。“世界に通用するオンリーワン商品”の今後の展開を、私も心から楽しみにしております。



熊本ファミリー銀行
取締役頭取 林 謙治



トップに聞く！

石炭事業を柱に100周年。
次の100年に向けて、常に社会から
必要とされる企業を目指す。

三井松島産業株式会社
代表取締役社長
串間 新一郎氏

取引店／親和銀行 福岡営業部
福岡銀行 本店営業部

炭鉱専門の会社として

日本の発展とともに

歩んだ100年間

「黒いダイヤ」と呼ばれる石炭は、18世紀に始まった産業革命の頃から現在に至るまで、主要なエネルギー源として、また鉄鋼等の原料として、日本、そして世界の経済を支え続けています。

当社はその石炭を扱う会社として、1913年（大正2年）、炭鉱としても貿易港としても好条件を備えていた長崎県西海市沖



三井松島産業 株式会社

合の松島で、松島炭鉱株式会社として誕生しました。坑内への出水等により、35年（昭和10年）に松島から撤退した後は、松島の北部に位置する大島で操業を開始。そして第二次世界大戦後、戦後復興と朝鮮戦争特需による石炭需要に対応すべく、52年（昭和27年）に池島炭鉱の開発に着手し、約半世紀にわたり生産を続けました。

その後、時代の変化に対応すべく経営の多角化を図り、73年（昭和48年）に松島興産株式会社に商号を変更。83年（昭和58年）には三井鉱山建材販売株式会社を吸収合併し、三井松島産業株式会社が誕生。その事業は、石炭事業を軸としつつも、建設資機材の販売、不動産事業、スーパ―事業等、多岐にわたっていきました。また、長年培ってきた炭鉱開発技術を基に海外炭鉱の開発・運営も積極的に進め、90年（平成2年）に海外法人第一号として三井松島オーストラリア社を設立。翌年にはオースト



▲左から申間社長、小幡頭取

ラリアのニューサウスウェールズ州
ハンターバレー地区にあるリデル
炭鉱の権益を取得し、リデル炭鉱
JV（ジョイントベンチャー）に参入
しました。そこで産出される石炭
は、主に発電に使用される一般炭
と製鉄用原料炭であり、いずれも
非常に高品位なものでした。一方、
安価な海外炭に押されて国内炭
鉱を取り巻く環境は厳しさを増
し、池島炭鉱も2001年（平成
13年）に閉山。当社の約90年にわ
たる国内炭鉱経営の歴史は幕を
閉じることになりました。

池島炭鉱閉山前後は苦難の連
続でした。閉山に伴い財務状況が
急速に悪化した当社は、当時のコ
ア事業の1つだったレンズを製造
する子会社を売却するとともに
資本を増強し、多角経営から石
炭事業を中心とした事業構造へ
転換して収益構造の強化を図り
ました。その後、新興国の経済発
展に伴う石炭の需要増加、価格
上昇等を受けて経営状況も好

転、今年1月には創業100周
年を迎えることが出来ました。

1世紀にわたる

炭鉱経営で培われた

石炭事業における3つの優位性

創業以来当社の中核事業であ
る石炭生産・販売事業において、
当社は3つの優位性を有してい
ると考えています。

第1に、「長年の炭鉱経営で
培った鉱山採掘の技術力」。当社
には技術関係の関連会社2社、
国内で炭鉱を経営していた時か
らの鉱山技術者が約30名おり、実
際に海外での炭鉱開発等にあたっ
ています。この鉱山採掘のスペシャ
リスト達の存在こそが、当社最大の
強みです。

第2に、「海外炭鉱への投資活
動を通じて培った企画・提案力」。
当社は前述のリデル炭鉱をはじめ、
1990年代からインドネシ
ア、カナダ、アメリカで炭鉱開発に



▲手積時代の大島（長崎）坑内



▲松島（長崎）第四坑立坑全景（西海市教育委員会提供）



▲人車による入坑（大島）



▲作業終了後の昇坑風景（大島）（昭和35年頃）



▲選炭婦による手作業の選炭風景（大正14年頃）
（西海市教育委員会提供）

従事してきました。この中で長年にわたって構築・蓄積してきた、多様な専門技術者や企業とのコネクション、そして炭鉱経営のノウハウや高度な技術は、他社にはない当社の財産であり大きな魅力と言えるでしょう。

第3に、「多業種にわたる優良需要家への販売力」。当社の石炭販売先には、電力会社、鉄鋼会社、セメント会社等、日本でも有数の企業が名を連ねています。当社がこのような優良な企業と取引していることは、海外の生産者にとってみれば需要の裏づけとなることもあり、開発パートナーとしての参画要請等様々な情報が集まってきます。

新規炭鉱開発を柱に

非石炭関連の

新規事業育成にも注力

当社は現在、2つの柱からなる成長戦略に取り組んでいます。

1つ目が「新規石炭鉱山の権益確保による収益力強化」です。近年は、新たにオーストラリアのドイルス・クリーク炭鉱の権益並びにインドネシアGDM社の株式を取得する等、新規炭鉱の開発に取り組んでいます。特に、GDM社の炭鉱は、露天掘りでは限界が近づいていたのですが、当社が調査したところ、まだ坑内掘りでは生産可能ということが分かり、当社の技術を活かし、インドネシアでは初となる大規模な機械採炭方式による坑内掘開発を行うことになったのです。坑内掘りは露天掘りと違って、森林伐採等が少なく済み環境にも優しいということで、同国政府からも高い関心が寄せられています。このケースの様に、当社が長年の国内炭鉱経営で培ってきた坑内掘技術が、これからのアジア地域の石炭生産に大きく貢献出来るものと確信しています。

一方、石炭事業は石炭の需要



▲リデル炭鉱のピット(オーストラリア)



▲池島(長崎)炭鉱全景(当社の国内最後の炭鉱)



▲応接室内に飾られる池島産の石炭

動向や為替の影響を大きく受け、また、社会環境やエネルギー構造の大きな変化に備える必要もあることから、収益の安定化・多様化を図ることを目的に、2つ目の柱である「新規事業の育成による収益の安定化・多様化」に取り組んでいます。例えば昨年、民間企業や地方自治体が所有する保養所・研修所等の運営受託事業で全国トップクラスのシェアを誇る、株式会社エムアンドエムサービス（大阪市）を子会社化しました。

九州には同社が運営を手掛ける施設はまだ1カ所しかなく、今後は九州での運営受託を拡大させていく考えです。

また同年、「選別・分離」をキーワードとしたユニークな事業（日本で唯一石炭の選別技術を有し、燃焼灰から未燃カーボンを選別する技術や、産業廃棄物から非鉄金属を選別する技術等を開発）を手掛ける永田エンジニアリング株式会社（北九州市）を子会社化

起業家スピリットを育み 次の100年につなげる

将来展望ですが、まず中核事業である石炭事業については、新興国の経済発展に伴い、安価かつ豊富に存在する石炭に対する需要も拡大が予想される為、引き続き競争力のある新規炭鉱の開発に尽力する方針です。

また、先に述べた新規事業育成にも今以上に注力する方針で、2年前から社内ベンチャーをスタートしました。これは、社員の意識改革と起業家魂の育成を目的にスタートしたもので、社内横断的に複数のベンチャーチームを組織し、現在2つのプロジェクトに取り組んでいます。

その1つが「再生可能エネルギーによる発電事業」で、昨年MMエナジー株式会社を設立し



▲子会社で運営を受託する保養所（里創人 熊野倶楽部）



▲インドネシアでの探査風景



▲メガソーラーつやざき（社内ベンチャーから生まれた新規事業）



▲インドネシア研修生



▲ 申間社長

ました。第1弾の事業として、福岡県福津市に太陽光発電施設「メガソーラーつやざき」を建設し、今春から発電を開始する予定です。もう1つは「シルバー事業」で、こちらは事業化に向けて現在検討を行っています。

当社は「人と社会の役に立つ」という経営の基本理念を掲げていますが、これは、利益を社会に還元したり、新規事業により社会が求めているニーズに添えていくことだと考えています。社員一丸となつてその実現に取り組むことで、これからの100年も進化し続け、常に社会から必要とされる企業となることを目指します。



▲ 左から小柳取締役、申間社長、小幡頭取、荒木福岡営業部長（親和銀行）

◎インタビューを終えて

まずは、1月に創業百周年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。

御社は日本の経済に必要不可欠なエネルギー源である石炭の生産・販売を通して、その発展に貢献し続けてこられました。本日、申間社長様にお伺いした「長い歴史の中には幾度もの苦難があり、それを乗り越えてきたからこそ今日がある」という言葉からは、百年もの間、幾多の困難を乗り越えてきた御社のご努力が想察され、改めて尊敬の念を抱きました。

これまでの百年で培われた経験を糧に、御社が次の百年も「人と社会の役に立つ」企業として発展され続けることを祈念致します。



親和銀行
取締役頭取 小幡 修

6-11 株式会社 高橋商店

高橋商店

検索

- 創 業: 1717年
- 設 立: 1926年4月
- 所 在 地: 福岡県八女市
- 資 本 金: 2,400万円
- 従 業 員: 22名
- 事業内容: 清酒・焼酎・リキュール製造、全酒類卸売
- 事業拠点: 福岡県八女市(本社、工場)
- 取 引 店: 福岡銀行・八女支店 0943-23-3111



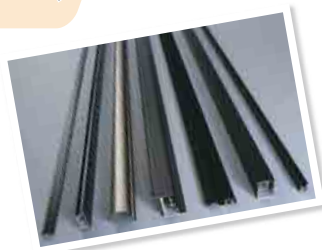
株式会社
高橋商店

12-17 不二ライトメタル 株式会社

不二ライトメタル

検索

- 設 立: 1969年
- 所 在 地: 熊本県玉名郡
- 資 本 金: 20億90万円
- 従 業 員: 996名
- 事業内容: 非鉄金属圧延業
- 事業拠点: 熊本県玉名郡(本社・西日本事業部)、千葉県市原市(東日本事業部)、東京都中央区(東京支店)、大阪市中央区(大阪支店)
- 取 引 店: 熊本ファミリー銀行 玉名支店 0968-73-3144



不二ライトメタル
株式会社

18-23 三井松島産業 株式会社

三井松島産業

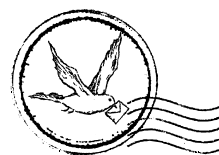
検索

- 設 立: 1913年
- 所 在 地: 福岡市中央区
- 資 本 金: 85億7,180万円
- 従 業 員: 67名(連結従業員数: 690名)
- 事業内容: 石炭生産・販売事業、
建機材事業、不動産事業、リサイクル・合金鉄事業、
各種施設直営・運営受託事業、スーパーマーケット、介護事業、炭鉱技術研修事業、
港湾・倉庫事業、産業用機械装置・電気機器事業、選炭・環境資源リサイクル設備事業
- 事業拠点: 福岡市中央区(本社)、東京都中央区(支社)、
福岡市中央区、北九州市若松区、長崎県長崎市、長崎県西海市、大阪市中央区、オーストラリア(関連会社)
- 取 引 店: 親和銀行 福岡営業部 092-731-0091



三井松島産業
株式会社

駐在員による



海外レポート特集

Overseas Report



海外レポート

大連……p30

海外トピックス

……p34

海外進出最前線

香港……p26

海外レポート

バンコク……p28

海外進出最前線

ニューヨーク…p27

海外進出最前線

海外進出されている福岡銀行本店営業部のお取引先企業グループのご紹介

香港編



丸東産業株式会社 （香港包装器材中心有限公司）

1 はじめに

丸東産業株式会社様は、福岡県小郡市に本拠地を構え、パッケージ関連製品の製造・販売を行われている企業です。セロファン等の取り扱いに端を発し、現在は製品の上流（デザインや商品企画等）から下流（製袋）までの一貫生産体制を敷いて、食品・医薬品・化粧品・工業用品等、あらゆる分野でデザイン性と機能性を両立させた。パッケージを手掛けられています。最近では「直進くん（手で簡単にまっすぐ開封出来る袋）」等の付加価値の高い製品を開発し、全国の営業拠点を通じて販売されています。今回は、丸東産業株式会社様の子会社で香港に拠点を置く「香港包装器材中心有限公司（以下、同社）」をご紹介します。

2 クロスボーダーでのM&A

丸東産業株式会社様の海外ビジネスへの取り組みの歴史は古く、1957年には貿易部（現・国際部）を設置し、いち早く輸出に注力していました。当初、香港資本の同社を代理店とし、包装関連製品や食品トレイ等を輸出されていた経緯から、香港周辺市場に強い魅力を感じることになったそうです。1988年には、その香港商社の株式を取得、100%子会社としたのが現在の同社で、今ではグループ全体の売上約1割を占めています。

3 香港での事業活動

香港では夫婦共働き世帯が多く、レストランでも持ち帰りの文化が根付いていることから、同社ではそのニーズに応える為、多くの有名レストランやスーパーマーケット等に食品トレイを販売されています。また、月餅（げっぺい）菓子（中国の菓子の一種）メーカーや製パンメーカー等には、高品質なラミネートフィルム製品を販売されています。その他、同社は商社としての強みを活かし、日本からの高品質な製品に加えて、中国等からの調達品も同時に販売する等、顧客のニーズに合わせた幅広い製品を取り扱われています。近年、香港では日本食の浸透が著しいことから、主力製品の包装資材等だけでなく、寿司ロボットの様な機械装置や調理用器具等、飲食店向けのアイテムをワンストップで提供することにより、日本食文化の拡大に貢献されています。

4 最後に

同社は、ビジネスの大半が香港企業との間で行われている他、現地で採用した香港人25名と日本人1名で運営する等、香港社会に深く根付いた事業を展開されています。今後は中国本土でのサービス体制の構築も視野に入れておられることから、食品関連や医療等の分野で香港をはじめとした中国地域でのビジネスを検討している企業にとって、同社は有力なビジネスパートナーになり得る存在であると思われます。同地域での



▲同社取扱商品「直進くん」



▲後列右端：Ran Chang総経理、後列右から2番目：下村常務董事

ビジネスを検討されている皆様は、ぜひ同社にコンタクトを取られてみてはいかがでしょうか。

（香港駐在員事務所 菅 大輔）

PROFILE

現地法人名：香港包装器材中心有限公司
住 所：Unit 02-03, 21/F, CITIC
Telecom Tower, 93 Kwai Fuk Road,
Kwai Chung, N.T., Hong Kong
T E L：+852-2610-2277
親 会 社：丸東産業株式会社
住 所：福岡県小郡市干潟892番地1
T E L：0942-73-3845
F A X：0942-73-3848

海外進出最前線

海外進出されている福岡銀行大阪支店のお取引先企業グループのご紹介

ニューヨーク編



三光株式会社
SANKO USA Inc.

1 はじめに

三光株式会社様は、福岡県久留米市に本社を、大阪市中央区に本部を構え、「化学製品製造事業（自社製品の研究・製造・販売）」と「化学製品専門商社事業（自社製品以外の幅広い化学製品を販売）」という2つの事業を手掛けておられる企業です。本社・本部に加えて国内4支店、3工場、1研究所、1営業所、その他4つの関連会社と海外に4拠点（ドイツ・タイ・米国・中国）を構える等、ビジネスチャンスを求めて世界中にネットワークを広げておられ、そのうち米国法人SANKO USA Inc.（以下、同社）は、2004年7月に設立されました。

2 進出から現在まで

同社は三光株式会社様の米国における営業拠点として、主に自社製品の営業、販売を手掛けておられる他、米国・アジア製品の輸出・輸入販売という商社業も営んでおられます。

そして、同社は商社業も営むという自社の特徴を活かして、顧客の要望に応じて自社製品以外の製品も販売する等、幅広い顧客ニーズに応えられる体制を構築し、主に感熱紙をはじめとした情報用紙関連の原料や、コーティング剤に加える黄変防止剤を販売されています。販売先は現地の日系企業だけではなく米国企業、そして南米のブラジルにも広がっており、

現在も販売先の更なる増加を目指して努力を続けておられます。

現在の米国市場は、「円高」と「環境規制の違い」という二点で、同社にとって困難な状況にあります。足元では若干円安傾向に転換したものの、依然として円高水準が続く中、同社製品は中国、台湾等のアジア諸国から流入する低価格品との厳しい競争に直面していることに加え、米国は日本ほど環境規制が厳しくないため、多くの米国企業は環境性能よりも価格を重視して調達する傾向が強いことも逆風となっています。環境マネジメントシステムの国際的な規格であるISO14001の認証を取得する等、積極的に環境問題に取り組む三光株式会社様ですが、価格重視に偏りがちな米国市場での販売拡大には並々ならぬ苦労があるようです。

3 今後の展開

同社では、今後取扱製品の拡充を図るために商社機能の強化を検討されています。これまでの営業活動を通して把握した「顧客が求める商品」のラインナップを拡充することで、より一層顧客ニーズに対応した営業に注力される予定です。

また、環境意識が年々高まる中、世界的な潮流は規制強化方向に傾いています。将来、米国でも環境規制が強化される可能性を考えると、環境性能が低く

4 最後に

でも低価格品が売れる現状が変化し、高付加価値を備えた同社製品に注目が集まることが期待できます。同社では、これまでの地道な営業努力はいつか必ず実を結ぶとお考えです。

これまでの様々な活動や苦労話をお聞きしながら、困難な状況の中で何とか突破口を見出そうと現地スタッフと一体となって業務に取り組まれている同社の熱意を感じました。厳しい環境ですが、前向きなチャレンジが今後のビジネスチャンスに繋がるものと期待しています。

（ニューヨーク駐在員事務所 久保田 雅人）



▲左から福村副社長、Ms. Cheryl Richardson、福本社長

PROFILE

現地法人名：SANKO USA Inc.
住 所：1111 Plaza Drive, Suite 320, Schaumburg, IL 60173
T E L：+1-847-330-1902
F A X：+1-847-330-1904
親 会 社：三光株式会社
住 所：福岡県久留米市通町8番地の16
T E L：0942-33-8411
F A X：0942-33-8415

海外 レポート

Overseas
Report



「バンコクから 九州食の商談会inバンコク」開催報告



福岡銀行及びふくおかフィナンシャルグループでは、2013年1月30日、31日の2日間、タイをはじめとしたASEAN諸国での食品関連のビジネス拡大支援を目的に、「九州食の商談会inバンコク（共催：福岡県バンコク事務所）」を開催しました。

本誌上では、タイにおける日本食ビジネスの状況を紹介した上で、商談会の模様についてご報告します。

タイの日本食ビジネス

タイはこれまで日本をはじめとする海外からの直接投資をテコにして工業化を進め、経済発展を遂げてきました。洪水の影響により昨年は一時的に停滞したものの、近年も堅調な経済成長は続いており、その



商談の様子



成長にあわせてタイ国民の所得の向上も進んでいます。また、タイでは日本食ビュッフェレストランのヒットをきっかけに、2000年以降「日本食ブーム」が起こり、バンコクを中心に日本食レストランが急増。現在タイ国内には1,700軒を超える日本食レストランが存在していると言われています。

これまでタイでの日本食ビジネスは、主に現地に滞在している日本人を対象に展開されていましたが、前述のようなタイでの「所得の向上」及び「日本食人気の高さ」を背景に、近年はタイ人富裕層に加え中間層にも日本食が浸透しつつあります。

商談の様子

日本食ビジネス拡大への期待の高まりを受け、今回福岡銀行では新たな取り組みとして、食品に特化した商談会をバンコクで開催しました。

本商談会にはふくおかフィナンシャルグループ3行のお取引先をはじめとした九州の食品関連企業31社が現地に集結。和牛や麺類、ドレッシング等、自社で取り扱っている自慢の商品を手に商談へと望みました。

当日はバイヤー（レストランやスーパー等の買い手側）として、タイ国内企業を中心に計114社が来場し、活気溢れる商談が行われました。商談会場では現地での日本食に対する関心の高さを裏付けるように、バイヤー側の積極的な姿勢が多く見られ、特に日本の「和牛」に対して強い関心が寄せられていました。開催2日間での商談件数は延べ489件（参加企業1社あたりの平均商談件数16件）にも上り、そのうち「商談成約見込み」は119件と、全体の4分の1近くがこれからのビジネスに繋がる見込みとなる等、今後の動きに期待が寄せられます。

参加企業からは、「今までタイに当社の商品を出したいと思っていたても、方法がよく分からなかった。良いきっかけをもらえた」、「数多くのバイヤーと商談することが出来て実のある商談だった」等の評価を頂き、参加企業アンケートでも満足度は平均8.6点（10点満点）と高い評価結果となりました。

今回の商談会を通じて、日本食材はタイにおいて、旺盛な需要があることが改めて確認出来ました。今後は食品関連分野でも、日系企業のビジネス拡大が期待されます。

引先企業様の販路拡大に関する様々な情報提供に努めて参ります。上記の地域への海外進出をご検討されているお客様は、お近くのふくおかフィナンシャルグループ各行（福岡銀行・熊本ファミリー銀行・親和銀行）まで是非お気軽にご相談下さい。

（バンコク駐在員事務所 貞方 泰徳）



勢ぞろいする九州の食材



酒類



和牛



麺類

海外 リポート

Overseas
Report



大連から

中国東北地方・遼寧省最大の都市「瀋陽」 高速鉄道開通による新時代の到来



1 はじめに

2012年12月、中国東北地方の新たな大動脈となる高速鉄道「哈大高速鉄道」が開通しました。遼寧省大連から省都瀋陽や吉林省長春を経由して、黒龍江省ハルビン（哈爾濱）までを専用路線で結びます（詳細は本誌本号34頁掲載の「海外トピックス」をご参照下さい）。これにより東北地方のネックと言われていた交通アクセス網が改善され、人やモノの往来が活発になり、今後の経済の活性化に繋がるものと思われます。

2 高速鉄道開通により 高まる瀋陽への注目度

今般の高速鉄道開通は、遼寧省の二大都市である瀋陽・大連間（約

400km）のビジネスに大きなインパクトを与えることが予想されています。

従来、同区間は特急列車で4時間強かかっていましたが、高速鉄道では夏季1時間半（冬季は2時間強）と、日帰り出張が十分可能となる移動時間に短縮されました。また、これまで大連駐在日本人ビジネスマンの瀋陽出張は社用車を利用するケースが多く、時間帯によっては高速インターチェンジから市内まで一般道でかなりの時間を要し、更に冬の高速道路は凍結するためスリップ事故の危険と隣り合わせでもあったことから、実際の距離以上に瀋陽を遠く感じている方が多くいました。今般の高速鉄道の開通により、その心理的な距離感もずいぶんと近く感じられる様になりました。

これまで日本企業の対中投資は、



外資の誘致に積極的で、且つ、良好な港があり、加工貿易の拠点等として活用しやすいことを背景に、同じ遼寧省にある大連に集中していました。しかし、今般の高速鉄道の開通をきっかけに、瀋陽での更なるビジネス拡大への期待が高まっています。その理由は、瀋陽が①中央政府による東北地方振興策の中核都市であること、②

3 瀋陽の概要

首都北京と東北地方をつなぐハブ都市であること等が挙げられます。

瀋陽は、戸籍人口が723万人、面積は福岡県（4,977平方キロメートル）の2.6倍の広さとなる12,980平方キロメートルにも及



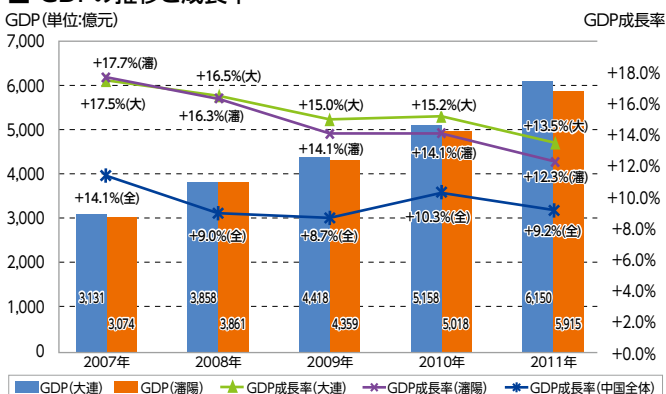
瀋陽駅

■ 主要指数比較

		面積 (km ²)	人口 (万人)	GDP(億元)		一人当たり GDP(元)		(出所)	年次
				(十億元)	(前年比)	(千円)	(千円)		
東北3省	瀋陽市 (遼寧省)	12,980	723	5,915	8,234	12.3%	72,637	1,011	在瀋陽 日本国総領事館
	大連市 (遼寧省)	12,574	589	6,150	8,561	13.5%	91,287	1,278	
	長春市 (吉林省)	20,571	762	4,003	5,572	13.3%	52,649	733	
	ハルビン市 (黒龍江省)	53,068	993	4,243	5,906	12.3%	42,700	594	
他都市	上海市	6,340	2,347	19,196	26,721	11.8%	82,560	1,149	上海市統計年鑑
	北京市	16,410	2,019	16,252	22,623	15.2%	81,658	1,137	北京市統計年鑑

円為替レートは2012年12月31日現在(1元=13.92円)のものを使用

■ GDPの推移と成長率



■ 貿易金額の推移と比較

年次	大連市(A)			瀋陽市(B)			比較(A/B)		
	計 (億ドル)	輸出	輸入	計 (億ドル)	輸出	輸入	計 (億ドル)	輸出	輸入
2008年	449.1	238.4	210.7	71.3	41.2	30.1	6.3倍	5.8倍	7.0倍
2009年	403.5	208.2	195.3	65.7	35.2	30.5	6.1倍	5.9倍	6.4倍
2010年	521.1	273.9	247.2	78.6	40.8	37.8	6.6倍	6.7倍	6.5倍
2011年	600.1	311.9	288.2	106.3	48.3	58.0	5.6倍	6.5倍	5.0倍

出所:ジェトロ資料より(元出:大連市対外貿易合作局、瀋陽統計年鑑)

■ 日本との貿易推移額

年次	大連市(A)			瀋陽市(B)			比較(A/B)		
	計 (億ドル)	対日 輸出	対日 輸入	計 (億ドル)	対日 輸出	対日 輸入	計	対日 輸出	対日 輸入
2008年	115.2	72.8	42.4	8.0	4.6	3.4	14.4倍	15.8倍	12.5倍
2009年	104.3	63.2	41.1	6.5	3.6	2.9	16.0倍	17.6倍	14.2倍
2010年	132.4	80.4	52.0	7.4	3.8	3.6	17.9倍	21.2倍	14.4倍

出所:ジェトロ資料より(元出:大連市対外貿易合作局、瀋陽統計年鑑)

ぶ、中国東北地方の主要都市の一つです。函館市とほぼ同じ緯度に位置するため、冬は最低気温が零下30度に達することもあります。また、かつて清の初代皇帝ヌルハチが後金(後の清)を建国した時に国都に定めたという歴史があり、古都の面影を残す建造物として有名な瀋陽故宮をはじめ、歴史を物語る数多くの名所旧跡が存在しています。

九州及び日本との関係では、2011年に佐賀県が地元企業の中

て事務所を開設している他、中国東北地方を管轄する日本総領事館が置かれており、また、札幌市(1980年)及び川崎市(1981年)が友好都市関係を締結している等、日本との交流関係も深まっています。

瀋陽周辺は、原油・鉄鉱石・石炭等の天然資源に恵まれた地域でもあることから、中国の大手製鉄メーカーである「鞍山鋼鉄集団」等の素材メーカーが集積し、機械工業や製造業を中心とした国内有数の重工業都市として発展してきました。

かし、改革開放後の加工貿易全盛時の1990年代まで、瀋陽は非効率な国有企業主体の産業構造であったために、市場経済化に適応できなかったこと等から、経済は停滞していました。

停滞からの脱却の転機となったのは、2003年に中央政府が重要な国家戦略と位置付けた「東北振興策」、及び2007年に同政策の具体的実施計画である「東北地区振興計画」です。この施策を通して、国有企業の再編や民営化、不振企業の廃

止等といった市場経済化への対応が実施され、今や世界有数の工作機械メーカーに成長した「瀋陽機床集団」を筆頭に、瀋陽における複数の有力メーカーの誕生、更には関連する地場産業の成長にも繋がりました。また同施策には、瀋陽を中心とした高速鉄道・高速道路・地下鉄といった交通インフラの整備等も盛り込まれており、大型の開発投資が行われました。

また、この施策が実施されていた時期が、中国が経済成長と所得水準



瀋陽市内のヤマダ電機

の向上により消費市場としての魅力を高めつつあった時期と重なったこともあり、北京・天津等の巨大市場と東北地方を結ぶハブ機能や、製造業の生産拠点等として発展する条件を備えていた瀋陽の経済は再び活性化。足元では環境に配慮した次世代型建築産業の振興を図る国家プロジェクトである「国家現代建築産業化モデル都市」に中国で初めて指定される等、新たな産業の育成が図られています。

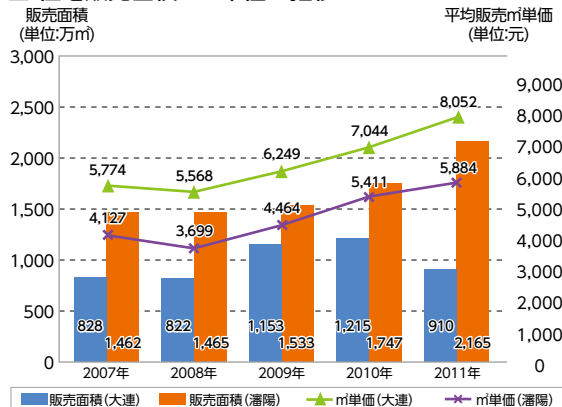
瀋陽では現在も都市機能の向上に向けた様々な計画が予定されています。2014年末には北京との高速鉄道が開通（所要時間が現在の4時

間強から2時間半に短縮）し、交通の要衝として更に利便性が向上する見込みである他、瀋陽南西部に位置し、高い港湾能力を有する営口港（えいこう）と瀋陽を結ぶ直通道路「通海大道（120km・所要時間は1.5時間）」が建設中である等、これまでネックとなっていた港とのアクセスも改善される予定です。

4 日系小売業が進出する 瀋陽の繁華街

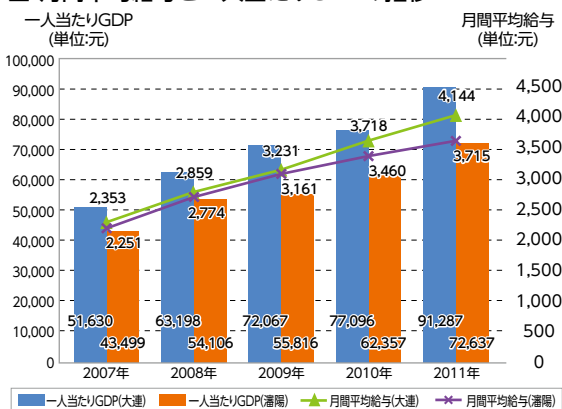
瀋陽の特徴としては、富裕層が多いこと、そして面子を重視し高額消費を好む傾向があることが挙げられます。前述の通り、元々国有企業の集積地であった瀋陽には、国有企業の民営化が進む過程で企業から慰労金のほか住宅や不動産の安価での払い下げを受けた元社員等が数多く在住しており、最近の活発な不動産開発や不動産市況の上昇が、そうした層の資産増加（＝富裕層の拡大）に繋がっているようです。また、国内のゼいたく品支出ランキングでも上海、北京、杭州に次ぐ第4位にランクインしています（華商晨报／かしやうのうほう）。

■ 住宅販売面積と㎡単価の推移



出所：各統計局資料より福岡銀行大連駐在員事務所にて作成

■ 月間平均給与と一人当たりGDPの推移



出所：各統計局資料より福岡銀行大連駐在員事務所にて作成

2011年12月1日付）。このような消費の受け皿として、瀋陽には主な繁華街が2か所あり、大きな役割を担っています。瀋陽駅前の「太原街」と瀋陽故宮に隣接する「中街」は、どちらも大変な賑わいを見せています。太原街には欧米系の高級ブランドや高級百貨店が集積する一方、中街には全長1,500メートルの歩行者天国を中心に特に若者を意識したブランドが多く、ユニクロをはじめ、雑貨小売の無印良品や眼鏡販売のJINS等の日系の小売業が outlet しており、2010年にはヤマダ電機が中国進出第1号店を

開設しています。これまで、太原街と中街はそれぞれターゲットとする顧客の棲み分けがなされていたようですが、最近では従来の棲み分けに捉われないことなく、中街にも上海の高級百貨店や香港の著名なショッピングセンターが新規進出（建設中も含む）する等、両繁華街の集積は大連を大きく上回る商圏となっています。更に、瀋陽には市内を東西に走る地下鉄1号線と南北に走る2号線が開通しており、太原街と中街は12分程度（4駅）で移動出来る等交通便利性が高く、更なる集客力の向上が期待されています。

5 拡大する瀋陽の不動産市場

近年、所得水準の向上や前述の国有企業の不動産払い下げ効果等により、市民の住宅購買力が上昇していることを背景に、瀋陽の不動産販売（面積）は順調に増加しています。大連での不動産販売（面積）が同時期に減少していることと比べると、瀋陽の堅調な拡大が目立ちます。

周辺都市からの人口流入を吸収するために郊外や農村部でもニュータウン建設が計画される等、瀋陽は現在も「実需中心の市場の拡大」が続いていると見られており、住宅用不動産市場は更なる拡大が見込まれています。また瀋陽は、遼寧省で2013年夏に開催される「全国運動会（日本の国体に相当）」の中心都市として、競技関連施設や選手村の建設も活発に行われています。

こうした事情を背景に、瀋陽には、日本から積水ハウスや東急不動産、三菱地所等の大手デベロッパーが進出しており、積極的な不動産開発が実施されています。

積水ハウスは2012年4月に鉄骨住宅用生産工場を竣工・稼働しており、中国各都市へ省エネ性能に優れた住宅を供給する予定です。既に瀋陽市内中心部ではホテルやマンションの複合施設を建設中であり、郊外の住宅地では戸建住宅や分譲マンションの複合開発に着手しています。更に、現地でのプロジェクトに関連する企業数社も同時に進出しています。

また、三菱地所では2012年10月に「瀋陽パークアウトレット」を開業し（敷地面積130,000㎡の本格的なアウトレット商業施設）、「厳寒期にも快適なショッピングが可能な室内型モール」（市内中心部から北へ25kmの重点開発エリア「瀋北新区」）を展開しました。

6 最後に

瀋陽は、中央政府の「東北振興策」の下、国有企業の改革や地場産業の育成、市内インフラ開発投資等による経済発展を実現しました。これに対し大連は、改革開放政策に基づく対外開放の先駆的な都市として外

資誘致と技術導入を進め、特に日本企業の投資誘致と対日貿易の拡大が原動力となって、瀋陽とは対照的な経済発展を遂げました。

2010年4月、中央政府は瀋陽を中核とする半径200km圏内の8都市（瀋陽、鞍山、撫順、本溪、营口、遼陽、鉄嶺、阜新）を高速道路や鉄道の整備により相互に連結させ、人口2,359万人の一大経済圏を構成する「瀋陽経済区」の建設を承認しました。また、大連においても、北東アジアの国際海運センターとすること等を目標とした「遼寧沿海経済帯発展計画」が承認されており、今後はそれぞれの強みを活かす方向での経済発

展を促す計画です。

今回の高速鉄道開通は、大連駐在の日本人ビジネスマンに、瀋陽を改めて魅力的な市場として認識させる契機となりました。これまで心理的な距離感があった瀋陽を身近に感じさせる効果は、日系企業にとっても新たなビジネスチャンスをもたらすきっかけになり得ると思われます。

当事務所では、今後も現地に進出している企業とのネットワークを充実させ、情報提供や進出をサポートしてまいります。最寄りの営業店を通じていつでもご相談ください。

（大連駐在員事務所 小田 周平）



建設中の積水ハウス開発物件（ホテルやマンションからなる複合施設）

■ 東北3省の在留邦人・進出日系企業

	在留邦人		日系企業	
遼寧省	90.5%	7,173人	94.0%	1,439社
大連市	77.9%	6,175人	81.3%	1,244社
瀋陽市	9.7%	772人	10.1%	155社
吉林省	6.2%	494人	4.5%	69社
長春市	4.4%	348人	3.4%	52社
黒龍江省	3.3%	263人	1.5%	23社
ハルビン市	2.5%	201人	1.2%	18社
東北3省合計	100.0%	7,930人	100.0%	1,531社

出所：在瀋陽日本国領事館（2011.10時点）



大連-ハルビン間を結ぶ高速鉄道 「哈大高速鉄道」

現地駐在員がさらに詳しくご紹介します



1 はじめに

海外リポート(大連から)でお伝えしました通り、2012年12月1日に東北3省(遼寧省・吉林省・黒龍江省)を結ぶ高速鉄道「哈大高速鉄道」の運行が開始されました。本稿では、東北3省における交通の大動脈として期待され、中国版新幹線とも言える高速鉄道「哈大高速鉄道」にスポットをあて、さらに詳しくご紹介致します。

2 哈大高速鉄道について

今回開通した高速鉄道「哈大高速鉄道」の名称は哈爾濱(ハルビン)と大連の頭文字に由来します。中国東北3省の最南省である遼寧省「大連」から省都(中国の行政区としての省の首都がある都市)「瀋陽」、吉林省の省都「長春」を経由して最北省の黒龍江省の省都「ハルビン」を全長921km(福岡ー東京間とほぼ同じ距離)の専用路線で結んでいます。

列車の平均速度は時速300km(冬季の12月～3月は時速200km)とされ、これまで在来線で大連ーハルビン間が約9時間、大連ー瀋陽間が約4時間かかっていたのが、ハルビンまで3時間(冬季5時間余り)、瀋陽まで1.5時間(冬季2.5時間)で結ばれることとなり、大幅な時間短縮が可能となりました(図1)。

この高速鉄道は日本企業等の技術を基に中国が独自開発したものとされ、車両は8両で編成、座席は「特等、一等、二等」の3種類あります。特等は車両の前後2両で各8席ずつし

大連発の所要時間(図1)

行き先	従来
瀋陽北	4.0時間
ハルビン西	9.5時間

出所:時刻表より調査

	夏季	冬季(12月～3月)
大連北	1.5時間	2.5時間
ハルビン西	3.0時間	5.5時間

大連北駅発の料金表(図2)

行き先	特等	一等	二等
瀋陽北	213円 (2,982円)	190円 (2,660円)	119円 (1,666円)
長春	386円 (5,404円)	343円 (4,802円)	215円 (3,010円)
ハルビン西	513円 (7,182円)	456円 (6,384円)	285円 (3,990円)

出所:時刻表より調査 ※カッコ内の円換算額は、1元≒14円で計算

乗車料金の比較(片道料金、大連ーハルビン間)(図3)

種類	高速鉄道	飛行機	高速バス
料金	特等 513円 一等 456円 二等 285円	料金 時間 1,020円 1.5時間	料金 時間 350円 12時間
出所	時刻表より	航空会社ヒアリング	バス会社ヒアリング

3 チケットについて

高速鉄道の乗車料金は、始発の「大連北駅(大連駅から車で20分程度の場所にある高速鉄道専用駅)」から終点の「ハルビン西駅」までが二等で285円(日本円換算:約3,990円)である等、同区間の航空運賃(1,020円)や高速バス運賃(350円)を意識した競争力のある価格に設定されています(図2、3参照)。

チケット購入方法は中国人であれば、窓口や券売機で中国人専用の身分証明書を用い

現在中国国内では、各地で高速鉄道の建設など交通インフラの整備が急ピッチで進められています。今回の「大連ー瀋陽ー長春ーハルビン」という4つの副省級市(大幅な自主権が与えられている地方自治体の一種で、北京・上海等の直轄市に次ぐ重要な都市という位置づけ)を結ぶ高速鉄道は、単に交通の利便性を向上させるだけでなく、「ヒト・モノ」の往来をより容易にすることで、東北3省が1つの巨大な経済圏となつて企業活動・観光・文化交流等の様々な面で発展していくことに寄与するものと期待されます。

(大連駐在員事務所 トレーニー 田中 慎也)

4 最後に

購入出来ます。外国人の場合は、パスポートの提示が必要で、窓口での取り扱いに限定され、さらに、チケットにはパスポート番号も記載されます。また、駅に入る際、空港のような手荷物検査が利用客全員に義務付けられ、かつ改札を通る際も中国人は身分証明書、外国人はパスポートの提示が必要となることも日本と異なる点です。



▲高速鉄道「和譜(わかい)号」



▲「瀋陽駅」内の様子

身近になった“海外”… お困りではないですか？

- ☒ 海外進出に興味はあるが、自社内にノウハウがない。
- ☒ 海外から部品を調達して仕入コストを安くしたい。
- ☒ 自社の商品、技術を東南アジアで販売したい。
- ☒ 海外で事務所を開設したいが、現地の不動産情報を知りたい。
- ☒ 海外進出を検討しているが、信頼できる現地のパートナーが欲しい。
- ☒ 現地の労働、雇用条件を知りたい。
- ☒ 社内の海外視察の際に現地でサポートして欲しい。
- ☒ 海外進出における自社のメリット・デメリットを検証したい。
- ☒ 海外子会社の現地での資金調達を検討したい。
- ☒ 海外留学をするので、学費の送金や、外貨両替をしたい。

このようなことをお考えのあなた、
福岡銀行はグローバルに広がるお取引を
ワンストップでサポートします。

まずは下記までお問い合わせください。

いいな グローバル



0120-17-9686

(受付時間／9:00～17:45 但し、銀行休業日は除きます。)

ホームページも
ご活用ください！

福岡銀行 海外

検索



海外サポート窓口(専任者配置窓口)
にはこのプレートを掲示しています。



アジア展示会情報 | イベント等は主催者側の都合により変更されることもあります。

場 所	展 覧 会 名	期 間
北京国家会議中心	2013第4回北京水展示会	3月11日～ 3月13日
	2013中国国際娯楽施設設備博覧会	3月17日～ 3月19日
	2013第25回国際医療機器設備博覧会	3月28日～ 3月30日
	2013中国視聴覚集成設備と技術展覧会	4月10日～ 4月12日
	2013中国国際瘦身と美容展示会	4月23日～ 4月25日
	第15回中国特許加入展覧会	4月26日～ 4月28日
	2013北京国際道路運輸、都市公共交通車両及び部品展覧会	5月22日～ 5月24日
	第2回中国(北京) 国際サービス貿易交易会	5月28日～ 6月1日

蘇州

蘇州国際博覧センター	第6回蘇州婚礼文化産業博覧会	3月1日～ 3月3日
	第10回蘇州国際工業博覧会	3月7日～ 3月10日
	第10回蘇州国際工作機械及び工具展覧会	
	第6回蘇州国際ダイカスト工業展覧会	
	第8回蘇州国際塗装表面処理展覧会	
	2013年華東国際省エネエレベーター及び機械部品展覧会	
	2013年第8回蘇州自動車アフターサービス市場博覧会	3月15日～ 3月17日
	2013年国際プラスチック扉窓及び関連商品展覧会	4月1日～ 4月3日
	第9回中国国際非鉄金属及び特殊製造展覧会	4月9日～ 4月11日
	2013年中国製造部品展覧会	
	2013年中国(蘇州) 国際冶金工業展覧会	
	第18回蘇州住宅産業博覧会	4月29日～ 5月2日
	2013蘇州プリント基板(PCB) 展覧会	5月8日～ 5月10日
	2013蘇州表面実装(SMT) 展覧会	
	蘇州国際金属板材加工技術展覧会	5月14日～ 5月17日
	2013年中国(蘇州) 省エネルギー環境保護展覧会	6月6日～ 6月8日
	蘇州上花2013年春季釣具展	6月7日～ 6月9日
	第5回蘇州国際家具展覧会	6月19日～ 6月22日

上海

上海新国際博覧中心	第23回中国華東輸出入商品交易会	3月1日～ 3月5日
	第12回中国国際林業・木工機械及びサプライヤ展覧会	3月5日～ 3月8日
	中国(上海) 国際プリント工業展覧会	3月6日～ 3月8日
	上海国際服装紡織品貿易博覧会	3月12日～ 3月14日
	第21回中国国際金属博覧会	
	第95回中国ニット製品交易会	
	第25回中国シルク交易会	3月19日～ 3月21日
	2013年国際半導体設備・材料・製造及びサービス展覧会	
	2013年中国(上海) 国際太陽エネルギー技術展覧会	
	中国家電博覧会	3月19日～ 3月22日
	第15回中国国際フロア材料及び鋪装技術展覧会	3月26日～ 3月28日
	中国国際遮光及び省エネ技術博覧会	
	第21回中国国際建築・内装展覧会	4月1日～ 4月3日
	第22回上海国際ホテル用品博覧会	
	中国(上海) 国際動力設備及び発電機展覧会	
	第24回国際エアコン及び食品冷凍加工博覧会	4月8日～ 4月10日
	中国(上海) 国際風力エネルギー展覧会	
	中国国際電力工設備及び技術展覧会	
	中国スマートグリッド設備及び技術展覧会	
	中国国際ダンボール 紙展	4月8日～ 4月11日
	第15回上海国際自動車工業展覧会	4月21日～ 4月29日
	中国国際自転車展覧会・中国国際オートバイ及び部品交易会	5月6日～ 5月9日
	中国国際食品及び飲料展	5月7日～ 5月9日
	第13回上海国際包装及び食品加工技術展覧会	5月13日～ 5月15日
	中国環境保護博覧会	
	国際太陽エネルギー及び太陽光発電展覧会	5月14日～ 5月16日
	中国国際ペカリー展覧会	5月20日～ 5月22日
	中国国際美容化粧品洗浄用品博覧会	
	2013年キッチン・トイレ博覧会	5月28日～ 5月31日
	2013年第10回上海国際タッチパネル展覧会	6月4日～ 6月6日
	第17回上海国際冶金工業展覧会	
	第9回上海国際スチールパイプ工業展覧会	
	中国(上海) 鑄造鍛造展覧会	
	第9回上海国際金属工業展覧会	
	第8回中国国際鉄道交通展・第6回中国国際トンネル及び地下工事技術展	6月9日～ 6月11日
	2013年第15回上海国際携帯電話産業展覧会	
	上海国際家具及び内装展覧会	
	2013年上海国際工作機械・建材機械・鉱山機械及び専用車輦展覧会	6月10日～ 6月12日
	第5回上海国際耐摩材料工業用セラミック展覧会	6月10日～ 6月13日
	上海国際紡織工業展	
	上海国際海上風力発電及び産業展覧会	6月18日～ 6月20日
	中国国際鋳型及び設備展覧会	
	アジア食品・健康配料・天然原料中国展	6月25日～ 6月27日
	第13回世界製薬原料中国展	
上海世貿商城 (上海マート)	2013年上海電熱部品・電熱合金及び工業電熱技術・設備展覧会	3月15日～ 3月17日
	2013年中国上海(春季) 国際ギフト・家庭用品展覧会	3月21日～ 3月24日
	第2回上海自動車アクセサリ展覧会	3月27日～ 3月29日
	2013年(春季) 上海紡績服装展覧会	4月17日～ 4月19日
	2013年高機能繊維産業展	4月24日～ 4月26日
	中国(上海) 国際技術輸出交易会	5月8日～ 5月11日
上海光大会展中心	中国(上海) ヒートポンプ及び関連設備展覧会	3月13日～ 3月15日
	2013上海国際広告シルクスクリーン印刷展覧会	3月22日～ 3月24日

大連

場 所	展 覧 会 名	期 間
大連星海会展中心	第7回中国書画、芸術品博覧会	3月7日～ 3月11日
	第11回全国工芸品、観光品、ギフト博覧会	3月14日～ 3月18日
	中国(大連) 骨董品、書画、芸術品博覧会	
	第7回大連ウェディング博覧会	3月21日～ 3月25日
	第3回大連春季輸出用服装及び無公害食品博覧会	3月28日～ 4月7日
	第18回中国国際建築装飾材料展覧会	4月11日～ 4月14日
	2013大連春季服装服飾展覧会	4月16日～ 4月22日
	2013大連新生活消費商品博覧会	4月23日～ 4月29日
	第4回国際真珠、宝石及び贅沢品、芸術品博覧会	5月2日～ 5月6日
	第3回大連国際食品博覧会	5月8日～ 5月12日
世界博覧広場	2013第27回中国大連輸出入商品交易会	5月15日～ 5月17日
	大連国際工業博覧会	
	第2回大連婦人児童用品博覧会	5月22日～ 5月27日
	2013中国大連ゴルフ観光博覧会	5月30日～ 6月3日
	2013大連大学、専門学校卒業生人材募集大会	3月2日
	2013大連市創業プロジェクト博覧会	3月2日～ 3月3日
	2013年3.15国際消費品(大連) 博覧会	3月14日～ 3月18日
	2013大連春季不動産交易会	4月11日～ 4月15日
	第46回大連不動産交易会及び装飾工事展覧会	
	第38回大連市中古不動産交易会	
	2013中国(春季) 日用百貨商品交易会及び中国現代家庭用品博覧会	4月19日～ 4月21日
	2013第2回中国(大連) 自動車用品交易会春季博覧会	4月28日～ 5月2日
	2013年第27回中国大連輸出入商品交易会	5月15日～ 5月17日
	大連国際工業博覧会	
	第2回大連国際釣具、釣り用品貿易展覧会	5月31日～ 6月2日
	第2回大連国際戶外用品貿易展覧会	

北京

中国国際展覧中心	第16回中国自動車用品及び改装自動車展覧会	3月1日～ 3月4日
	第20回中国(北京) 国際建築装飾及び材料博覧会	3月7日～ 3月10日
	2013中国北京国際ギフト、贈品用品及び家庭用品(春季) 展覧会	3月14日～ 3月17日
	2013第13回中国(北京) 国際石油化学技術設備展覧会	3月19日～ 3月21日
	中国国際パイプ爆破防止電気自動化展覧会	
	2013中国国際放送、テレビ情報ネット展覧会	3月21日～ 3月23日
	北京国際自動車修理、検査、診断設備及び自動車補修展覧会	4月1日～ 4月3日
	2013中国国際国防情報化技術と気象装備展覧会	4月7日～ 4月9日
	中国国際クラウド計算技術及び応用展覧会	
	2013第10回中国(北京) 国際菓子、アイスクリーム、乳製品と食品包装加工展覧会	
	2013中国国際健康産業博覧会	
	2013中国(北京) 国際有機食品、飲料、ハイレベル健康食用油産業博覧会	
	2013第3回北京国際真珠、宝石、アクセサリ展覧会	4月12日～ 4月15日
	第17回京正・北京妊婦、赤ちゃん用品博覧会及び京正児童服博覧会	4月13日～ 4月15日
	2013北京国際美容、化粧品博覧会(春季)	4月18日～ 4月20日
	2013中国(北京) 特殊設備展覧会	
	2013中国(北京) 新材料及び工業腐食防止設備展覧会	
	第20回中国国際石炭商品及び石炭技術設備展覧会	4月18日～ 4月21日
	2013第8回北京国際温泉、プール、SPA及び健康フィ트니스産業展覧会	4月25日～ 4月27日
	2013中国(北京) 国際照明展覧会及びLED照明技術と応用展覧会	
	2013北京国際機電五金溶接切断工塗装博覧会	
	2013第11回中国国際科学機器及び実験室装備展覧会	5月15日～ 5月17日
	第24回中国国際ガラス工業技術展覧会	5月24日～ 5月27日
	2013中国国際スポーツ用品博覧会	5月31日～ 6月3日
	2013第2回中国国際飲食博覧会	5月31日～ 6月2日
北京展覧館	2013北京ウェディング博覧会	3月1日～ 3月3日
	2013北京国際ギフト及び工芸品展覧会	3月20日～ 3月23日
	2013中国国際低炭素産業博覧会	3月21日～ 3月23日
	2013北京教育装備展示会	3月28日～ 3月30日
	第12回中国国際大型スクリーンシステム統合設備展覧会	4月6日～ 4月8日
	2013北京春季不動産展示交易会	4月11日～ 4月14日
	中国国際模型博覧会	4月29日～ 5月1日
	第5回中国(北京) 国際警察用装備及びテロ対策技術装備展覧会	5月15日～ 5月17日
	2013第17回中国国際ソフトウェア博覧会	5月30日～ 6月1日
	2013第18回中国(北京) 国際教育展覧会	3月9日～ 3月10日
北京全国農業展覧館	2013第3回北京国際別荘産業及び関連施設展覧会	3月15日～ 3月18日
	2013北京国際真珠、宝石、アクセサリ展覧会	
	2013第1回台湾真珠、宝石ブランド商品中国展覧会	3月27日～ 3月29日
	2013国際ポンプ、洗浄設備、ウォータージェット工作機械展覧会	
	2013中国国際紡績糸(春季) 展覧会	4月1日～ 4月4日
	2013中国(北京) ドア、窓ブランド商品博覧会	
	2013中国海外観光交易会	4月9日～ 4月11日
	中国国際有機食品、輸入食品博覧会	4月14日～ 4月16日
	第3回中国国際製茶業及び茶アートフェア	4月19日～ 4月22日
	2013芸術北京博覧会	5月1日～ 5月3日
北京国家会議中心	2013第15回北京国際玩具及び幼児教育用品展覧会	5月13日～ 5月15日
	第1回国際鉱物と冶金業機械と電気機器及びサービス展示会	5月21日～ 5月24日
	2013中国壁紙業界(北京) 博覧会	3月5日～ 3月7日
	中国国際建築工技術、新技術、新材料、新装備博覧会	3月7日～ 3月9日
	中国国際施設農業及び園芸資材展覧会	3月11日～ 3月13日
	2013中国国際種子産業展覧会	

場 所	展 覧 会 名	期 間
深圳会議展覧中心 (Shenzhen Convention & Exhibition Centre)	第8回チャイナ (深圳) 国際ブランド下着フェア	5月10日～ 5月12日
	第9回チャイナ (深圳) 国際文化産業フェア	5月17日～ 5月20日
	第11回チャイナ (深圳) 国際自動車/タッチスクリーン技術&機器フェア	5月23日～ 5月25日
	2013深圳国際ITエキスポ&深セン国際サテライトナビゲーション&自動車安全マネージメントエキシビジョン	5月26日～ 5月28日
	第4回チャイナ (深圳) 国際ロジスティクス設備&技術エキシビジョン	5月28日～ 5月30日
	2013チャイナ国際使い捨てペーパーエキスポ	
	2013深圳・香港・マカオ国際オートショー	6月 8 日～ 6月13日
	チャイナ集積回路エキスポ2013	6月20日～ 6月21日
	2013チャイナ (深圳) 国際インベストメント&トレードフェア	6月21日～ 6月23日
	第17回サウスチャイナ国際生産管理&オートメーションエキシビジョン	6月26日～ 6月28日
	第15回サウスチャイナ国際水エキシビジョン	
	第11回チャイナ (深圳) 国際スモールモーター&電子機器エキスポ	
	2013チャイナ (深圳) 国際レアアース材料&機器エキシビジョン	
	チャイナ国際シートメタル産業エキスポ2013	
	第24回チャイナ (深圳) 国際時計・ジュエリー&ギフトフェア	6月28日～ 6月30日

広州

広州中国輸出商品取引会琶洲展館 (China Import& Export Fair (Pazhou)Complex)	チャイナ (広州) 国際レジャー&レクリエーションエキシビジョン2013	4月 3 日～ 4月 5 日
	チャイナ (広州) 国際ゲーム&アミューズメントエキシビジョン	
	第113回セッションチャイナ輸出入フェア	4月15日～ 4月19日
	第113回セッションチャイナ輸出入フェア	4月23日～ 4月27日
	第113回セッションチャイナ輸出入フェア	5月 1 日～ 5月 5 日
	第17回チャイナペーカリーエキシビジョン	5月 9 日～ 5月11日
	2013広州ランドスケープ&ハウジングエキスポ	
	2013広州機械用具エキシビジョン	5月10日～ 5月12日
	2013広州国際ポートショー	
	2013広州国際ウォータースポーツ用品トレードフェア、ダイビング&フィッシングショー	
	第16回バルブ・配管用具・液体管理&加工用機器国際トレードフェア	5月15日～ 5月17日
	第27回国際プラスチック&ラバー産業エキシビジョン	5月29日～ 5月31日
	第23回シューズ&皮革産業国際エキシビジョン	5月29日～ 5月31日
	2013チャイナ国際セラミック産業エキシビジョン	5月29日～ 6月 1 日
	第10回チャイナ (広州) 国際ワイン&スピリッツエキシビジョン	5月30日～ 6月 1 日
	2013チャイナ (広州) 国際薬品・ヘルスケア産業エキスポ	6月 4 日～ 6月 6 日
	2013広州国際電線&ケーブルエキシビジョン	6月 9 日～ 6月11日
	2013広州国際電気エキシビジョン&広州ビル電気テクノロジショー	6月 9 日～ 6月12日
	第14回広州国際メタル&冶金エキシビジョン	6月16日～ 6月18日
	第4回広州国際ロジスティクス設備エキシビジョン	6月18日～ 6月20日
	第9回広州国際ブランドフォークリフト&アクセサリエキシビジョン	
	第11回広州国際ホスピタリティ設備&用品フェア	6月27日～ 6月29日
	第3回広州国際クリーニング&ランドリー用品フェア	
	第3回広州国際コーヒー用品フェア	
	第3回広州ホテルキッチンウェアフェア	
保利世贸博览馆 (Poly World Trade Expo Centre)	広州国際ガス産業&エアコンプレッサーショー2013	3月30日～ 4月 1 日
	第3回広州国際バキューム産業ショー2013	
	第4回広州国際ペーカリー&ベビー用品フェア	4月 8 日～ 4月10日
	第25回広州国際トイ&ホビーフェア	4月14日～ 4月17日
	第7回広州ソーシングフェア ーハードウェア、ビル資材	
	広州国際馬フェア	5月 3 日～ 5月 5 日
	2013チャイナ (広州) 国際コイル巻線・絶縁&電気製造	5月 8 日～ 5月10日
	エキシビジョン2013第9回チャイナ (広州) 国際食品エキスポ	5月10日～ 5月12日
	2013第4回チャイナ (広州) 食品機械&パッケージエキシビジョン	5月10日～ 5月12日
	2013第4回チャイナ (広州) 国際ワイン&スピリッツエキシビジョン	
	ICT Smart 2013 (ICTエキシビジョン)	5月15日～ 5月18日
	フォト&イメージングサウスチャイナ2013エキシビジョン	5月16日～ 5月18日
	サウスチャイナウェディングエキスポ2013	
	第10回チャイナ (広州) 国際表面処理、コーティング、電子メッキ、印刷用インク、粘着物&顔料エキシビジョン	5月21日～ 5月23日
	2013第2回チャイナ (広州) 毛皮&皮革衣類エキシビジョン	5月27日～ 5月29日
	広州国際オプティクスフェア2013	
	チャイナ (広州) ウェディングエキスポ2013サマー	6月 1 日～ 6月 2 日
	2013第11回チャイナ (広州) 国際オートパーツ&アクセサリエキスポ	6月 5 日～ 6月 7 日
	2013第6回チャイナ (広州) 国際潤滑油、グリース&テクノロジー機器エキスポ	
	2013第3回国際 (広東) 省工ネエキスポ	
	第5回チャイナ (広州) 国際仏教アイテムフェア&広州国際健康製品フェア	6月20日～ 6月23日

台北

Taipei World Trade Center Hall 1	第14回台北国際チェーン&フランチャイズ春エキシビジョン	4月 4 日～ 4月 7 日
	台湾国際家具&インテリアデコ&建築資材エキシビジョン2013	
	第29回台北国際オートパーツ&アクセサリショー	4月10日～ 4月13日
	第8回台湾国際オートバイショー	
	第3回台湾国際電気自動車ショー	

場 所	展 覧 会 名	期 間
上海光大展中心	2013第18回上海美容・ヘア化粧品博覧会	3月22日～ 3月24日
	2013年表面活性剤及び洗剤展覧会	4月10日～ 4月12日
	第86回中国労働保護用品交易会	4月17日～ 4月19日
	2013年中国 (上海) 国際粉末冶金技術・セラミック工業展覧会	4月26日～ 4月28日
	2013年第七回中国 (上海) 工業触媒・自動車汚染抑制・脱硫酸装置技術及び設備展覧会	5月 8 日～ 5月10日
	2013年中国 (上海) プラスチック助剤展覧会	5月13日～ 5月15日
	第3回中国 (上海) 国際合成レザー工業展覧会	
	2013年中国 (上海) 栄養健康産業博覧会	5月17日～ 5月19日
	2013年上海国際澱粉及び関連製品展覧会	5月22日～ 5月24日
	2013年第三回中国 (上海) 建築省エネ展覧会	
	第6回 (2013) 国際生物医薬産業及び測定機器 (上海) 展覧会	5月27日～ 5月29日
	上海国際ビジネス服装博覧会	6月 5 日～ 6月 7 日
	2013年上海国際工業自動化制御技術展覧会	6月 9 日～ 6月11日
	2013年上海紡績工業展覧会	6月10日～ 6月13日
上海国際展覧中心	2013年上海国際交通工学技術及び設備展覧会	3月 4 日～ 3月 6 日
	2013年上海国際軽貨物運輸展覧会	3月14日～ 3月15日
	2013年中国国際健康商品展覧会	3月21日～ 3月23日
	上海国際建築電気及び自動化展覧会	3月27日～ 3月29日
	2013年上海乳児食品及び用品博覧会	4月26日～ 4月28日
	2013年中国 (上海) 国際茶業博覧会	5月16日～ 5月19日
	2013年中国国際有機食品博覧会	5月23日～ 5月25日

香港・マカオ

Hong Kong Convention & Exhibition Centre (香港)	香港国際ライトニングフェア (春)	4月 6 日～ 4月 9 日
	HKTDC 香港エレクトロニクスフェア (春)	4月13日～ 4月16日
	HKTDC 国際ICTエキスポ	
	HKTDC 香港ハウスウェアフェア	4月20日～ 4月23日
	HKTDC 香港国際ホームテキスタイル&ファニッシングフェア	
	HKTDC 香港ギフト&プレミアムフェア	4月27日～ 4月30日
	HOFEX2013 第15回国際フード&ドリンク、ホテル・レストラン&フードサービス関連設備、備品&サービスエキシビジョン	5月 7 日～ 5月10日
	香港シニアフェア&シニアエキスポアジア2013	5月11日～ 5月14日
	HKTDC 香港国際メディカル機器&用品フェア	5月14日～ 5月16日
	アジア鋳造&鑄地エキスポ	5月16日～ 5月18日
	第12回ベアレントジャーナル国際子供&ベビーブランドエキスポ	5月17日～ 5月19日
	アートBaselエキスポ (アートフェア)	5月23日～ 5月26日
	国際アンティークフェア	5月25日～ 5月27日
	HKTDC アントレプレナーデー	5月31日～ 6月 1 日
	第14回香港国際エデュケーションエキスポ	6月 1 日～ 6月 2 日
	小売アジアエキスポ2013	6月 4 日～ 6月 6 日
	第71回サマーウェディングサービス&ブランケットエキスポ、第14回香港ビューティーフィットネス&メークアップフェスタ	6月 7 日～ 6月 9 日
	香港ユナイテッドユースアソシエーション職業フェア2013	6月 8 日
	スマートインベストメント&国際プロパティエキスポ	6月 8 日～ 6月 9 日
AsiaWorld-Expo (香港)	第27回国際トラベルエキスポ	6月13日～ 6月16日
	第8回M.I.C.E.トラベルエキスポ	
	ヘルスエキスポ2013	6月14日～ 6月16日
	インホームエキスポ2013	
	June 香港ジュエリー&ジェムフェア	6月20日～ 6月23日
	アジアファッションジュエリー&アクセサリフェア June	
	チャイナソーシングフェア エレクトロニクス&構成部品	4月12日～ 4月15日
	チャイナソーシングフェア セキュリティ製品	
	コリアソーシングフェア エレクトロニクス&構成部品	4月19日～ 4月22日
	チャイナソーシングフェア ベビー&子供用品	
	チャイナソーシングフェア クリスマス&季節商品	
	チャイナソーシングフェア ギフト&プレミアム	
	チャイナソーシングフェア 家庭用品	
	チャイナソーシングフェア メディカル&ヘルス製品	
	チャイナソーシングフェア ソーラー&省エネ製品	
	インドソーシングフェア 家庭用品	
Macau Fisherman's Wharf Convention & Exhibition Centre (マカオ)	コリアソーシングフェア ギフト&プレミアム	4月27日～ 4月30日
	チャイナソーシングフェア ファッションアクセサリ	
	チャイナソーシングフェア 衣類&テキスタイル	
	チャイナソーシングフェア 下着&水着	
	香港国際印刷物&パッケージフェア	4月27日～ 4月30日
	インドソーシングフェア 衣類&アクセサリ	
	AsiaWorld-Expo (香港)	4月27日～ 4月30日
	ベネチアン マカオ	5月16日～ 5月19日
	Top Marques マカオ 2013 (自動車エキシビジョン)	5月21日～ 5月23日
	グローバルゲーミングエキスポアジア2013	5月21日～ 5月23日
Macau Fisherman's Wharf Convention & Exhibition Centre (マカオ)	マカオファイナンスインベストメントエキスポ	5月22日～ 5月26日
	ロハスエキスポ2013 (ライフスタイル&ヘルスエキシビジョン)	5月31日～ 6月 2 日
	2013コミュニケーション&マカオエキスポ	6月28日～ 6月30日

深圳

深圳会議展覧中心 (Shenzhen Convention & Exhibition Centre)	2013チャイナ (深圳) 国際モデルトイエキスポ	4月 3 日～ 4月 5 日
	深圳国際ウェディングエキシビジョン&ウェディングカルチャーフェスティバル2013	4月 4 日～ 4月 6 日
	チャイナITエキスポ	4月10日～ 4月12日
	第68回チャイナ国際メディカル機器フェア	4月17日～ 4月20日
	第21回チャイナ (深圳) 国際ギフト、工芸、時計&ハウスウェアフェア	4月25日～ 4月28日
	2013深圳国際プロ無線通信技術&情報エキスポ	5月 5 日～ 5月 7 日
	2013第5回チャイナ (深圳) 国際仏教アイテム&工芸フェア	5月 8 日～ 5月11日
	2013第7回チャイナ国際粘着テープ、保護フィルム&オプティカルフィルム、ダイカッティングエキスポ	5月 9 日～ 5月11日

場 所	展 覧 会 名	期 間
Ho Chi Minh Tan Binh Exhibition & Convention Centre (ホーチミン)	国際ジュエリー&ウォッチベトナム2013	5月9日～5月12日
	国際スポーツ&レジャー産業トレードエキシビジョン	
	グローバルエンジニアリングベトナムエキスポ	5月22日～5月24日
Saigon Exhibition & Convention Center (ホーチミン)	ベトナム国際ブロードキャスト&AVショー	
	ベトナムデジタルフォト&デジタル標識ショー2013	4月4日～4月7日
	国際コスメティクス・ビューティー・ヘア&スパ・トレードエキシビジョン	4月11日～4月13日
GiangVo Exhibition Centre & Fairground, Hanoi (ハノイ)	ラバー&タイヤ製品エキシビジョン	
	アナリティカルベトナム2013 (科学分野における分析・研究所・技術&生命に関する国際トレードエキシビジョン)	4月18日～4月20日
	フード&ホテルベトナムエキスポ	4月24日～4月26日
	ベトナム国際ビル資材&ライティングエキシビジョン	5月23日～5月26日
	サイゴン自動車技術&アクセサリ (自動車、オートバイ&アクセサリ産業エキシビジョン)	5月30日～6月2日
GiangVo Exhibition Centre & Fairground, Hanoi (ハノイ)	ベトナム水産業国際エキシビジョン	6月25日～6月27日
	ベトナムオートエキスポ (自動車、スเปアパーツ&アクセサリエキスポ)	6月19日～6月22日
Vietnam Exhibition & Fair Centre, Hanoi (ハノイ)	ベトナムエキスポ2013 (キッチンウェア、ホームエレクトロニクス、バスアイテム、ファニーチャー、ギフト、アクセサリ、ホームデコ)	4月10日～4月13日

シンガポール

singapore expo	MTA2013(精密機械)	4月9日～4月12日
	Pharma nutrition 2013(医療・病院)	4月15日～4月17日
	アジアグルメエキスポ2013	4月19日～4月21日
	キッズアカデミー 2013	6月14日～6月16日
	シンガポールインテリア&家具展示会2013	6月22日～6月30日
SANDS EXPO AND CONVENTION CENTRE, MARINA BAY SANDS	SEA ASIA(海運業)	4月9日～4月11日
	アジア国際発電技術展示会	4月15日～4月18日
	アジアダイビング展示会2013	4月19日～4月21日
	インターネット展示会	4月24日～4月25日
	セミコンシンガポール2013(電子機器製造)	5月7日～5月9日
	シンガポール国際LED/OLEDテクノロジーショー2013	
	アジアアトラクションエキスポ2013	6月4日～6月7日
	ブロードキャストアジア2013(メディア・エンターテインメント)	
	コミュニケーションアジア2013(コミュニケーション・情報技術)	6月18日～6月21日
	エンタープライズIT 2013(情報技術エキシビジョン)	
SUNTEC SINGAPORE INTERNATIONAL CONVENTION AND EXHIBITION CENTRE MARINA at Keppel Bay	小売業世界アジア2013	4月24日～4月25日
	アックアラマ2013(ペット・釣具展)	5月30日～6月2日
	アドテックシンガポール2013(広告マーケティング)	6月13日～6月14日
	レジャー・ボートショー2013	4月18日～4月21日

マレーシア

Kuala Lumpur Convention Centre (クアラルンプール)	第10回マレーシア国際ハラル展示会	4月3日～4月6日
	アジアレール展示会	4月17日～4月19日
	第20回マレーシア国際ジュエリーフェスティバル2013	4月19日～4月22日
	MAPOフェアー2013(アイケア)	
	大卒生フェアー2013(キャリアフェア)	4月20日～4月21日
	ウォーターマレーシア 2013	4月23日～4月25日
	第16回東南アジアヘルスケアショー	4月24日～4月26日
	ヘルス&フィットネススポーツエキスポ2013	4月26日～4月28日
	ホームデコレーションエキシビジョン2013	5月2日～5月5日
	アジア太平洋歯科会議2013	5月7日～5月12日
	第24回国際発明・革新・技術エキシビジョン2013	5月9日～5月11日
	マレーシア国際ギフト&プレミアムエキスポ2013	5月13日～5月15日
	国際ビューティーエキスポ2013	5月18日～5月21日
	女性の出産コンファレンス2013	5月28日～5月30日
	石油&ガスアジア2013	6月5日～6月7日
	第14回国際建築、インテリアデザイン、建造物エキシビジョン	6月19日～6月22日
	HIV、発病、治療、予防に関するIASコンファレンス	6月29日～7月3日
	スマートキッズ 2013	4月19日～4月21日
Putra World Trade Centre(クアラルンプール)	第18回国際製造業イベント	5月21日～5月25日

インドネシア

Jakarta Convention Centre (ジャカルタ)	機械装置エキスポ	4月3日～4月4日
	デジタルプリントエキスポ	4月3日～4月6日
	インドパワー 2013(発電・送電、再生可能エネルギー)	4月3日～4月5日
	フード&ホテル インドネシア2013	
	第9回国際小売販売、機器、商品陳列、保管エキシビジョン	4月10日～4月13日
	パルプ&ペーパーアジア 2013	4月18日～4月19日
	INATEX2013(衣料・繊維機械、付属品)	4月18日～4月21日
	レザー&フットウェア2013	5月1日～5月4日
	第3回インドネシア国際造船、海運、機械エキシビジョン	5月2日～5月4日
	ジャカルタウェディングフェスティバル2013	5月10日～5月12日
	インドネシア・中国 機械製品・電子製品エキシビジョン2013	5月16日～5月18日
	インドネシア自動車ショー2013	5月23日～5月25日
	ジャカルタフェアー2013	6月7日～7月7日
	ギフト&店舗設計インドネシア2013	5月9日～5月11日
Jakarta Convnention Center		

Taipei World Trade Center Hall 1	2013春コンピューターエキスポ	4月17日～4月21日
	2013台湾国際標識&LEDエキスポ	4月19日～4月21日
	台北シューズショー春&夏2013	4月23日～4月25日
	台北国際ギフト&ステーショナリーショー	4月24日～4月27日
	2013春台北トラベルフェア	4月26日～4月29日
	2013インテリアデザイン&材料ショー	
	第18回台北ハイエンドファニーチャー&キッチンウェアショー	5月3日～5月6日
	GTIアジア台北エキスポ2013(ゲームエキスポ)	5月9日～5月11日
	第9回台北国際ベジタリアン&オーガニックフードエキスポ2013	5月10日～5月13日
	第32回国際ヤングデザイナーズエキシビジョン2013	5月17日～5月20日
	2013台北国際ツーリズムエキスポ	5月24日～5月27日
	2013台北国際コンピュータ&ITエキスポ	6月4日～6月8日
	台北国際チェーンストアフランチャイズ&ビジネスフェア	
	台湾お土産&地方特産エキスポ	6月14日～6月17日
	第17回台北国際ファニーチャーエキスポ	
Taipei World Trade Center Hall 3	台湾国際メディカル&ヘルスケアエキシビジョン	6月20日～6月23日
	台湾国際シニアライフスタイル&ヘルスケアエキシビジョン	
	台北国際フードエキシビジョン	
	台北国際食品加工&菓料機器ショー	6月26日～6月29日
	台北国際包装産業ショー	
	台湾国際ホテル・レストラン&ケータリングショー	
	台北キッズエキスポ&ベビー・妊婦製品ショー	4月4日～4月7日
	台北ウェディングファッションショー	4月19日～4月22日
	台湾お土産&工芸ショー2013	4月25日～4月28日
	アートレビューショー台北2013エキシビジョン	5月3日～5月6日
	第32回国際ヤングデザイナーズエキシビジョン2013	5月17日～5月20日
	台北国際コンピュータ&ITエキスポ	6月4日～6月8日
	台湾国際葬式エキスポ	6月14日～6月16日
	台北ワイン&グルメエキスポ	6月28日～6月30日
Taipei World Trade Center Nangang Exhibition Hall	第29回台北国際オートパーツ&アクセサリショー	4月10日～4月13日
	2013台北国際自動車エレクトロニクスショー	
	第16回エレクトロニクスセキュリティ・情報セキュリティ・火災セキュリティ国際エキシビジョン	4月24日～4月26日
	2013セキュリティ技術&用品エキシビジョン	
	2013台北国際コンピュータ&ITエキスポ	6月4日～6月8日
	第15回国際フラットパネルディスプレイエキスポ	6月18日～6月20日
	第5回国際両岸フットコックスショー (光学製品エキシビジョン)	
	第23回台北国際フードショー	
	台北国際食品加工&菓料機器ショー	6月26日～6月29日
	台北国際包装産業ショー	

バンコク

Bangkok International Trade & Exhibition Centre)	バンコク国際貿易展示センター (Bangkok International Trade & Exhibition Centre)	ホームワーク エキスポ2013	2月22日～3月3日
		VIV アジア2013 (国際動物関連商品フェア)	3月13日～3月15日
		チェムエキスポ タイ 2013 (国際化学エキスポ)	3月19日～3月20日
		TIPREX 2013 (プラスチック・ゴム関連展示会)	4月3日～4月6日
		BIG+BIH (ギフト、装飾アイテム、文具等)	4月19日～4月23日
		Power Buy Expo 2013 (電飾関連製品)	4月27日～5月6日
		国際工芸品フェア (IICF 2013)	5月2日～5月5日
		Subcon Thailand 2013 (タイ国産業分野下請企業見本市)	
		Intermach 2013 (アジア・ハイテク機械展示会)	
		IA Robotics 2013 (タイ産業オートメーション・ショー)	
		Moldex 2013 (特殊工具・機械展示会)	5月16日～5月19日
		シート・メタル・アジア展示会 2013	
		LogisPro Thailand 2013 (物流関連見本市)	
		Machine Tools Thailand 2013 (金属切削器具関連)	
		Weldtech 2013 (特殊溶接技術取引見本市)	
Queen Sirikit National Convention Centre		Automotive Engineering Asia 2013 (自動車関連技術見本市)	5月25日～6月2日
		16th Meeting of the Conference of the Parties	3月3日～3月14日
		Commart Thailand 2013	3月21日～3月24日
		バンコク国際書籍フェア 2013	3月29日～4月8日
		Thailand Online Expo 2013 (オンライン関連製品・サービス)	4月25日～4月28日
		House and Condo Show (住宅系不動産フェア)	5月9日～5月12日
		Thailand Travel and Dive Expo 2013(タイ旅行関連エキスポ)	5月16日～5月19日
		Pet Expo 2013 (ペット関連商品・サービスフェア)	5月23日～5月26日
		タイ携帯端末エキスポ 2013	5月23日～5月26日
		タイランドブランド エキスポ2013	2月23日～3月3日
		バンコク宝石・宝飾品フェア 2013	2月26日～3月3日
		タイ国際家具製品フェア 2013 (TIFF 2013)	3月13日～3月17日
		バンコク国際ファッション・鞆製品フェア 2013	
		スタンプ エキシビジョン	3月16日
		東南アジア・太陽光ビジネス・エキスポ 2013	3月19日～3月20日
Impact Exhibition & Convention Centre		バンコク国際モーター・ショー 2013	3月25日～4月7日
		家具製品ショー 2013	
		ファッション・宝石・ショー 2013	3月30日～4月7日
		バンコク・ウェディング・ショー 2013	
		THAIFEX-World of Food Asia 2013(タイ世界食品見本市)	5月22日～5月26日

ホーチミン・ハノイ

Ho Chi Minh Tan Binh Exhibition & Convention Centre (ホーチミン)	ベトナムサイゴングルメ&アクセサリ機器エキスポ	4月11日～4月14日
	ベトナムサイゴンファブリック&グルメリアクセサリエキスポ	
	ライフスタイルベトナム2013(ホームデコ&ギフトフェア)	4月18日～4月21日



海外拠点紹介

〈海外駐在員事務所の位置と担当範囲〉

アジア

福岡銀行駐在員事務所

大連

上海

バンコク

香港

シンガポール

北米

ニューヨーク

福岡銀行大連駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Dalian Representative Office)

[所在地]
中華人民共和国大連市人民路60号
大連富麗華大酒店622号室

[電話番号]
(国番号 86)411-8282-3643

[所長]
小田 周平

福岡銀行上海駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Shanghai Representative Office)

[所在地]
中華人民共和国上海市延安西路2201号
上海国際貿易中心2010号室

[電話番号]
(国番号 86)21-6219-4570

[所長]
安恒 忠紀

福岡銀行香港駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Hong Kong Representative Office)

[所在地]
Room 404, 4/F, Far East Finance Centre,
16 Harcourt Road, Hong Kong

[電話番号]
(国番号 852)2524-2169

[所長]
菅 大輔

福岡銀行バンコク駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Bangkok Representative Office)

[所在地]
16th Floor Unit 1606, Park Ventures Ecoplex,
57 Wireless Road, Lumpini, Pathumwan,
Bangkok 10330, Thailand

[電話番号]
(国番号 66)2-256-0695

[所長]
貞方 泰徳

福岡銀行シンガポール駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. Singapore Representative Office)

[所在地]
One George Street #17-05
Singapore 049145

[電話番号]
(国番号 65)6438-4913

[所長]
酒口 昇

福岡銀行ニューヨーク駐在員事務所
(The Bank of Fukuoka,Ltd. New York Representative Office)

[所在地]
One Rockefeller Plaza, Suite 1201,
New York, NY 10020-2003

[電話番号]
(国番号 1)212-247-2966

[所長]
藤井 雅博

海外に
行かれる
皆さまへ

外貨両替は「福岡フィナンシャルグループ」で! 大変お求めやすくなりました。

ユーロの両替手数料を
引き下げました

両替手数料

7円50銭(1ユーロ)

4円

(▲3円50銭)

福岡銀行のみのお取扱い

少額の外貨現金パックを
ご用意しました

全ての外貨現金が
6~10千円程度でご購入可能

※平成24年10月22日現在
※外貨両替機を除きます。

海外でのお支払いに

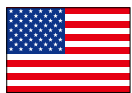
外貨現金

チップ、
タクシー代、
バス代etc..

クレジット
カード

ホテル代、
食事代、
お土産代etc..

主なお取扱い通貨一覧



米ドル※



韓国ウォン



香港ドル



中国人民元



タイバーツ



シンガポールドル



ニュー台湾ドル

✈ 福岡空港から上記国への直行便が出ています!

※ハワイ・グアム・サイパンのみ運行しております。

(平成24年9月1日現在)



ユーロ



オーストラリアドル



カナダドル



ニュージーランドドル



イギリスポンド



スイスフラン

※外貨両替の際に適用される為替相場には各行所定の手数料が含まれます(例:米ドル現金1ドルあたり3円)

※硬貨(コイン)は外貨両替の対象外となりますので、お取扱いはしていません。

※200万円相当額を超える両替の場合、ご本人確認資料(パスポート、運転免許証等)のご提示が必要となります。

※お取扱い通貨の種類は店舗により異なります。

※くわしくは各行の窓口へお問合せください。

「平成24年度キューテック助成金贈呈式」を開催しました。

一般財団法人 ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団（略称キューテック）（※）は、1月18日（金）に「平成24年度キューテック助成金贈呈式」を開催しました。

キューテックは、地域経済の振興ならびに中小

企業の発展に貢献することを目的に、昭和60年8月に設立されました。同財団は、中小企業が行う優れた新技術や新製品等の研究開発の支援策として、毎年「キューテック助成金」を交付しており、これまでの交付件数は今回を含めて累計238件、金額は6億4千万円となりました。

平成24年度は、26件の助成金応募案件の中から、10件の交付先を決定し、総額3千万円の助成金を交付しました。いずれの研究開発も新規性や独創性に富み、将来が期待されるものです。

ふくおかフィナンシャルグループは、助成を受けられた皆様が、この「キューテック助成金」を契機に、さらなる飛躍を遂げられることを祈念致します。

（松永 圭史）

（※）福岡銀行の創立40周年を記念して設立された「財団法人 九州・山口地域企業育成基金」が、平成24年4月、「一般財団法人 ふくおかフィナンシャルグループ企業育成財団」に名称を変更。



▲助成金を受けられた企業の代表者10名

受賞企業一覧

受賞企業名	プロジェクト名
株式会社マイサ	吹力発電により発光する緊急時用のホイッスルの開発
株式会社炭化	セラミック炭（未利用木質バイオマスと鉱物原料）と触媒によるエチレンガスの吸着・分解の研究開発
株式会社満宏	ワインの酸化を抑制する新規構造のワインディスペンサー開発
株式会社アーダン	シルク主原料の医薬部外品軟膏クリームの開発
株式会社新日本医薬	カンゾウ種苗に関する技術開発①低コストカンゾウクローン苗生産方法②品質保護の為の品種識別方法
株式会社トーア	配管洗浄等に適用可能なホモジニアスナノバブル発生装置の研究開発
株式会社ソフトサービス	青紫色半導体レーザーを用いた極小レーザーマーキング装置の開発
コヨウ株式会社	水質浄化目的のフルボ酸鉄配合資材の効率的製造および有効性・安全性の開発
丸福水産株式会社	軽量で実用性の高い世界最高ナノバブル数密度を有する樹脂製ハニカム型ナノバブル生成装置の開発
株式会社ネビラボ	介護サービスから農業分野まで利用可能な次世代型センサーネットワークを実現するスマートセンサボックスの開発

「北九州ビジネス交流会2013」を開催しました。

FFGは、「北九州市制50周年」及び「FFG北九州本社ビル竣工」を記念し、北九州市、北九州商工会議所との共催により、2月7日に西日本総合展示場新館（北九州市）において、「北九州ビジネス交流会2013」を開催しました。今回は、本交流会の模様をご紹介します。

**FFG3行のビジネス交流会としては
最多の244社が出展、4,300名が来場**

本交流会は、「環境」「食品・農業」「ものづくり」「まちづくり」「シルバービジネス」「健康美・癒し」「ソリューションビジネス」「産学官連携」の各分野で、北九州地区のFFG3行のお取引先を中心に、ご出展頂き、その数はFFGのビジネス交流会としては最多となる244社となりました。

開催日当日は、多くの方にお越し頂き、来場者は4,300名を数えました。出展企業や来場者は、新たな販売先や調達・仕入先の開拓等、ビジネスチャンスやネットワークの拡大に向けた商談を行いました。

また、今回の交流会では、出展企業に対し希望する商談内容等について事前にアンケートを行い、綿密に企業の紹介や商談をセッティングしたことが奏功し、出展企業同士や出展企業と食品バイヤー、ものづくり発注企業との間で、約



▲オープニングセレモニー

左から小幡頭取（親和銀行）、原田副会頭（北九州商工会議所）、北橋市長（北九州市）、古村副頭取（福岡銀行）、白川常務（福岡銀行）

400件もの個別商談が行われました。当日、出展企業に実施したアンケートの結果によると「具体的な商談に繋がった」や「自社のPRが十分に出来た」等、ご好評の感想を多く頂きました。

「北九州市特設展示コーナー」にて 市の取り組みを情報発信

北九州市は、環境問題や高齢化といった日本が直面する課題に、他都市に先駆けて取り組んでこられました。今回の交流会では、北九州市の「環境」「食」「ものづくり」「まちづくり」「健康福祉」「アジアビジネス」に関する特設展示を実施し、北九州市のこれまでの取り組みや今後の施策等を広く紹介して頂きました。あわせて、市制50周年を迎えた北九州市の歴史的な写真等のパネルを展示したコーナーでは、来場された多くの方が足を止め、掲示した年表や写真を思い出深げに見入っておられました。

また、北九州市地産地消課のご協力による、



北九州市特設展示コーナー



展示商談会



バイヤーによる個別商談会



豊前一粒牡蠣等の地元食材を使った「牡蠣汁」や、小倉焼きうどん研究所（北九州市のまちおこし団体）による「小倉発祥焼きうどん」を来場者にご賞味頂き、北九州の食材の魅力をPRしました。

■北橋市長をはじめ、著名人による特別講演会を開催

本交流会では、展示商談会に加え、北九州市の北橋健治市長、国際協力銀行の産業ファイナンス部門 西日本総代表の家田嗣也氏、神戸製鋼ラグビー部ゼネラルマネージャー兼総監督の平尾誠二氏による特別講演会を開催しました。

北橋市長からは、「未来に向けたまちづくり、次世代につなぐ『緑の成長戦略』」と題してご講演頂きました。講演では、北九州市の市制50周年の記念事業として実施する取り組みや、産・学・官・民による新成長戦略の推進等についてご紹介頂きました。どの講演会も多くの方に越し頂き、大変な盛況振りを見せていました。

■今後も、FFGは、地元経済の発展・振興に貢献する

FFGでは、北九州地区のフラッグシップとなる「FFG北九州本社ビル」が3月に完成します。新北九州本社ビルは、ブランドスローガンである「あなたのいちばんに。」を実践する為、地域

のお客様に快適で機能的な空間と、質の高いサービスをご提供出来る北九州地区の拠点となっております。また、オープン当日の3月18日には、完成記念イベントとしてアーティスト黒田征太郎氏をお招きし、記念講演会を開催する他、九州交響楽団によるミニコンサート等を行います。多くの皆様のお越しを心よりお待ちしております。

今後も、FFGは地元経済の発展・振興に貢献するべく、多様な金融商品に加え、各種商談会やビジネスマッチング、セミナー等の充実したサービスのご提供に努め、地域の皆様とともに歩んで参ります。

（松永 圭史）



特別講演会



DATA in 九州

九州の身近なデータを
ワンポイント解説する
コーナーです。

今月の注目データ

今月は「福岡空港の発着回数」と「九州の炭田」です。



福岡空港の発着回数

検索 



九州の炭田

検索 

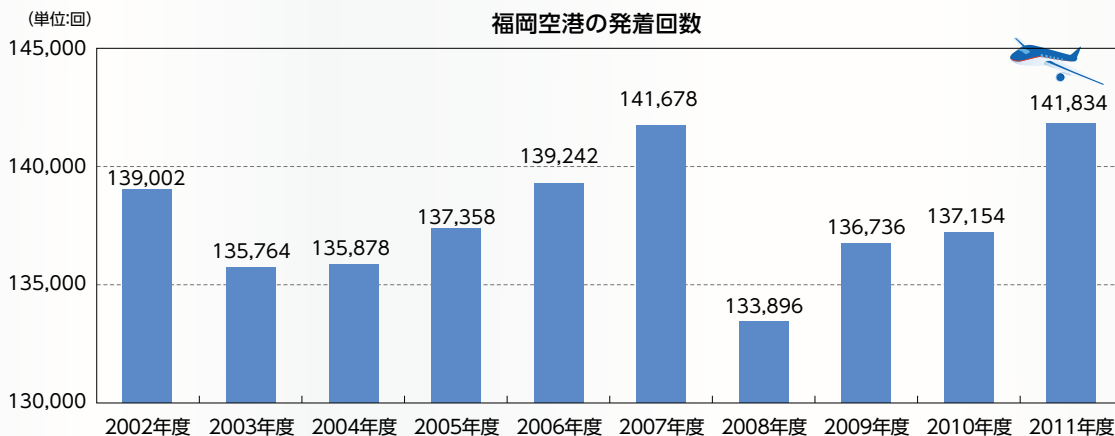




福岡空港の発着回数

地下鉄で博多から5分、天神から10分。都心部からのアクセスがとて便利な福岡空港は、毎日多くの方々に利用されています。リーマンショック直後に減少した発着回数はその後増加傾向で、2012年度には、相次いで就航したLCCの効果もあり過去最多が予想されています。また、福岡空港の発着回数は、羽田（384,716回）、成田（188,572回）に続く国内第3位、滑走路1本あたりでは全国一を誇ります（滑走路数：羽田4本、成田2本、福岡1本）。

2013年4月からは、KLMオランダ航空により、ヨーロッパ・福岡間初の直行便就航が予定される他、滑走路増設に向けた動きも本格化する等、福岡空港はこれからも九州の空の玄関口として、更なる利便性向上と発展が期待されます。

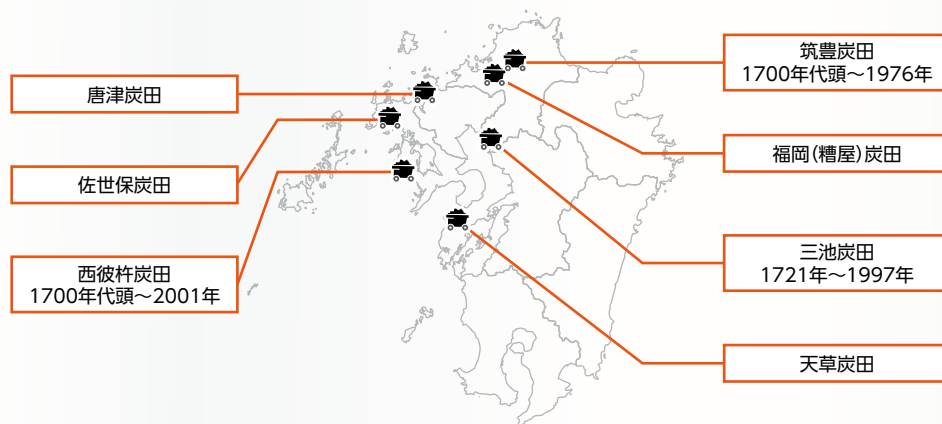


(出所：国土交通省「暦年・年度別空港管理状況調査」を基にふくおかフィナンシャルグループ作成)
※「発着回数」は、空港管理状況調査における「着陸回数」の2倍として算出。

九州の炭田

かつて九州には筑豊（福岡県）、三池（福岡県）、西彼杵（長崎県）等、多くの炭田が存在し、北海道と並ぶ石炭生産地として戦後日本の高度成長を支えてきました。しかし、1958年頃からはじまったエネルギー革命（いわゆる「石炭から石油へ」という流れ）や、海外からの安い石炭の輸入増加等の影響を受けて、九州の炭鉱は相次いで閉山に追い込まれました。そして2001年に西彼杵炭田の池島炭鉱が閉山したことで、九州の石炭生産の歴史は幕を閉じました。

それでも、九州には官営八幡製鉄所（現、新日鐵住金株式会社八幡製鉄所）をはじめ、石炭生産をきっかけに生まれ育った企業や産業が数多く存在しています。また、現在北九州市で石炭火力発電の最先端技術の実証実験が実施中である等、九州は今でも石炭関連分野の先進地域として日本の発展に貢献しています。



(資料) 各種資料を基にふくおかフィナンシャルグループ作成
※筑豊、三池、西彼杵炭田の生産開始・終了年については、それぞれ直方市石炭記念館HP、大牟田市作成資料、九州・山口の近代化産業遺産群HPを参照

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかながらも、持ち直しの動きが見られる

生産活動は、鉄鋼の増産により、総合指数が2ヵ月連続で上昇する等、緩やかながらも持ち直しの動きが見られます。

消費面では、大型小売店販売額が2ヵ月ぶりに前年を下回りましたが、住宅建設は消費税増税を意識した着工増加により好調を維持しており、また、公共工事も増加の動きが続いています。

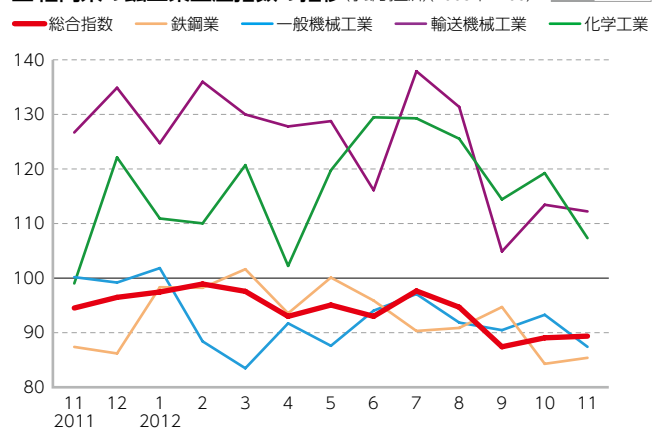
福岡県の景気は、堅調な住宅建設や公共工事を背景に、総じて緩やかながらも持ち直しの動きが見られます。

1.生産活動 | 総合指数は2ヵ月連続で上昇

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は89.3となり前月比0.4%上昇しました。

主要業種では、中国向けの自動車関連の輸出の落ち込みの影響が続いている輸送機械や、自動車部品用素材が減産となった化学等が低下した一方、生産設備の大型補修工事の終了により増産となった鉄鋼が上昇しました。

■ 福岡県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値)(2005年=100) 出所 福岡県



2.大型小売店 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

12月の大型小売店販売額は、前年同月比1.3%減の758億円と、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

主力の衣料品は好調だった前月の勢いが続かず、当月は前年実績を下回った他、飲食料品の動きも鈍く、全体的に低調に推移しました。

■ 福岡県の大型小売店販売額

出所 九州経済産業局





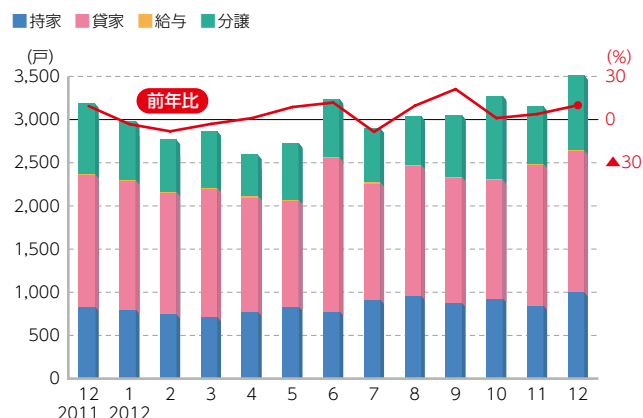
3.住宅建設 | 5ヵ月連続で前年を上回る

12月の新設住宅着工戸数は、3,514戸と前年同月比10.3%増加し、5ヵ月連続で前年を上回りました。

「持家」「貸家」を中心に、消費税増税前の駆け込み需要を意識した着工により好調を維持しています。また、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数でも、戸建の申請件数が前年を上回る水準で推移しており、着工戸数増加に向けた動きが続いています。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



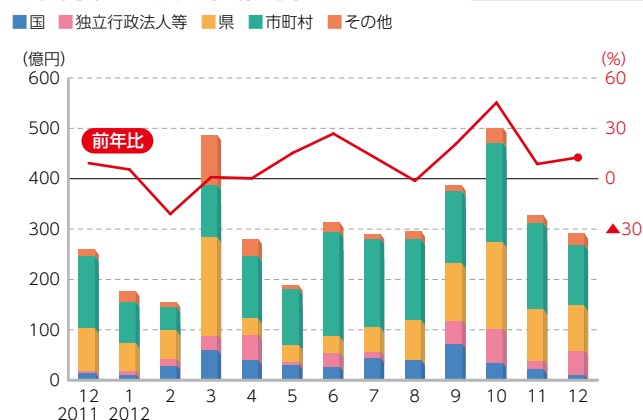
4.公共工事 | 4ヵ月連続で前年を上回る

12月の公共工事保証請負状況は、件数は前年同月比0.2%減の1,079件、金額は同12.3%増の291億円となり、請負金額は4ヵ月連続で前年を上回りました。

発注者別では、高速道路や大学施設関連の大型案件があった「独立行政法人等」が大幅に増加した他、「県」「その他」も前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



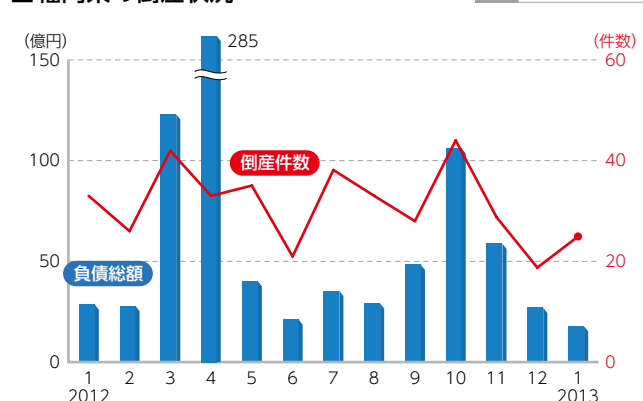
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに前年を下回る

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比24.2%減の25件、負債総額が同37.8%減の約18億円となりました。

サービス業において販売不振等を原因として1億円以上の倒産が3件発生したものの、負債総額、件数ともに前年を下回っています。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 総じて横ばいで推移している

生産活動は、電子部品・デバイス等が好調である一方で、二輪車関連の減産により輸送機械の生産が低迷する等、一部に弱さが見られます。

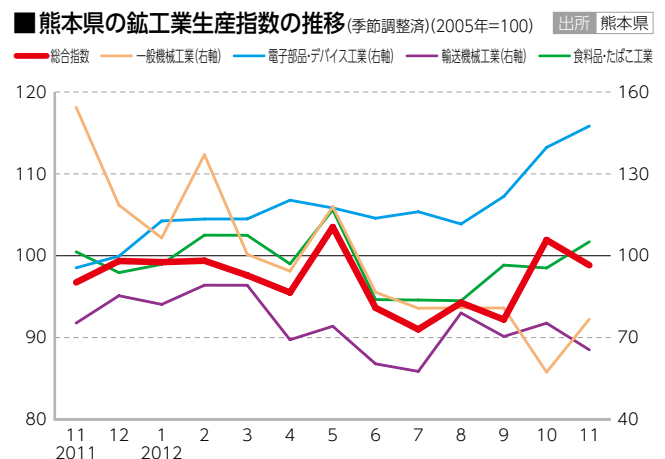
住宅建設は、分譲マンションの着工減少等により、前年を下回った他、消費面でも、大型小売店販売額が、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

熊本県の景気は、堅調な公共工事等、一部に明るさは見えるものの、総じて横ばいで推移しています。

1.生産活動 | 総合指数は2ヵ月ぶりに低下

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は98.8となり、前月比2.9%低下しました。

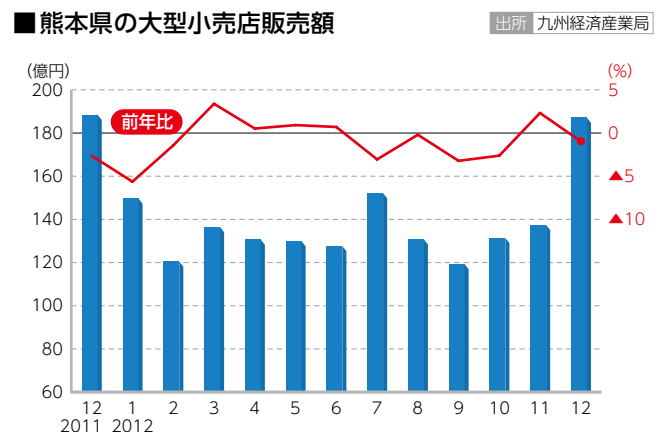
主要業種では、スマートフォン向け集積回路の生産が好調な電子部品・デバイス等が上昇したものの、二輪車関連で低水準の生産が続く輸送機械が低下しました。



2.大型小売店 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

12月の大型小売店販売額は、前年同月比0.9%減の187億円と、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

飲食料品は前年並みを維持したものの、主力の衣料品は冬物を中心に売上が伸び悩み、全体では前年を下回りました。



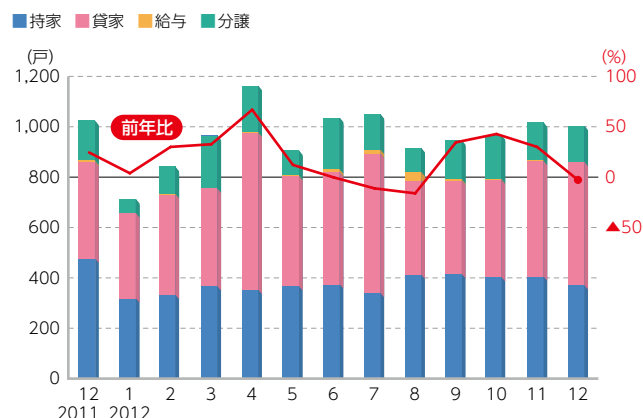
3.住宅建設 | 4ヵ月ぶりに前年を下回る

12月の新設住宅着工戸数は、1,004戸と前年同月比2.0%減少し、4ヵ月ぶりに前年を下回りました。

「貸家」は消費税増税前の駆け込み需要を意識した着工により増加した一方、「分譲」はマンションの着工が減少した他、「持家」も前年同月に大型分譲地で着工が好調だった反動の影響が見られ、全体でも前年を下回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



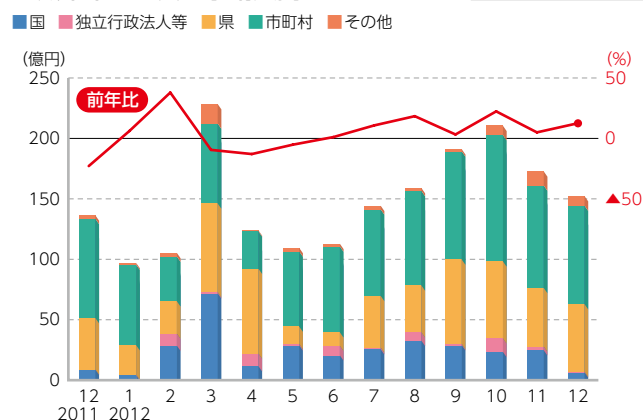
4.公共工事 | 7ヵ月連続で前年を上回る

12月の公共工事保証請負状況は、件数は前年同月比8.5%増の931件、金額は同11.7%増の152億円となり、請負金額は7ヵ月連続で前年を上回りました。

発注者別では、「市町村」が前年並みの水準を維持した他、「県」「独立行政法人等」「その他」も前年を上回る等、全体として好調に推移しました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



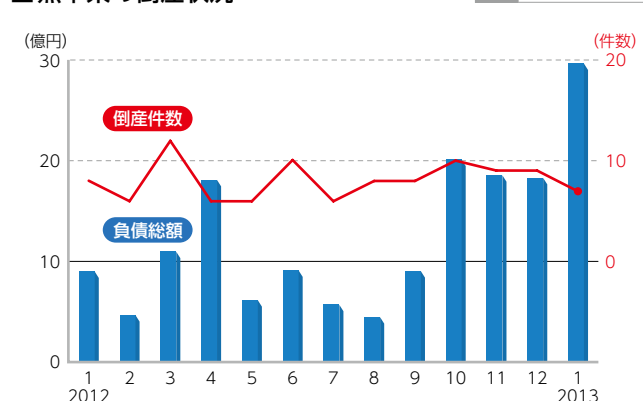
5.企業倒産 | 大型倒産発生により、負債総額は大幅に増加

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比12.5%減の7件、負債総額が同231.1%増の約30億円となりました。

地元工業団地運営等を行っていた運営会社で約28億円の大型倒産(破産手続き開始)が発生し、負債総額は前年を大幅に上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 総じて横ばいで推移している

生産活動は、一般機械、食料品が好調で総合指数は2ヵ月ぶりに上昇しましたが、輸送機械では新造船が減産する等、一部に弱さが見られます。

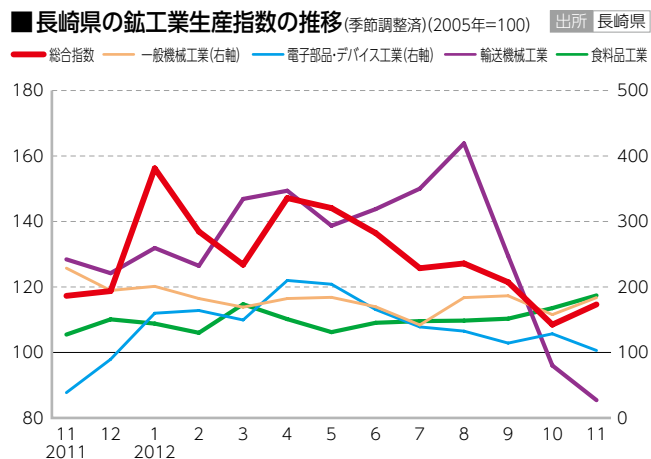
消費面では、大型小売店販売額が前年を下回ったものの、住宅建設は消費税増税前の駆け込み需要を意識した着工により好調に推移しました。

長崎県の景気は、堅調な住宅建設等、一部に明るさに見えるものの、総じて横ばいで推移しています。

1.生産活動 | 総合指数は3ヵ月ぶりに上昇

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は114.8となり、前月比5.6%上昇しました。

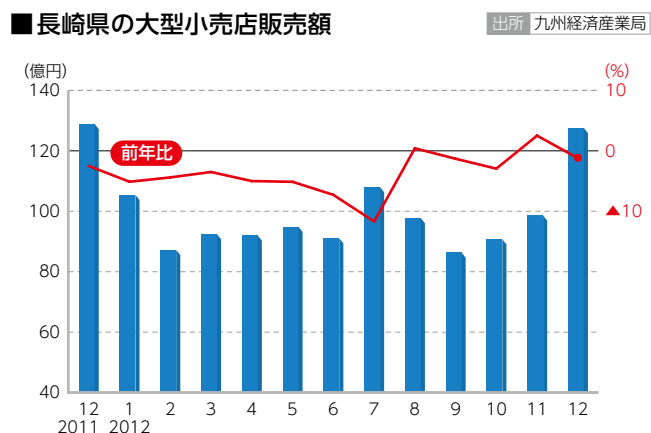
主要業種では、輸送機械で新造船が厳しい受注環境と既存の受注残の減少を背景に減産が続く一方、新興国の発電プラント向けボイラー・タービン等が増産となった一般機械、及び食料品が上昇しました。



2.大型小売店 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

12月の大型小売店販売額は、前年同月比1.2%減の127億円と、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

飲食料品は鍋物関連等が好調で前年を上回ったものの、主力の衣料品は低調に推移し、全体では前年を下回りました。





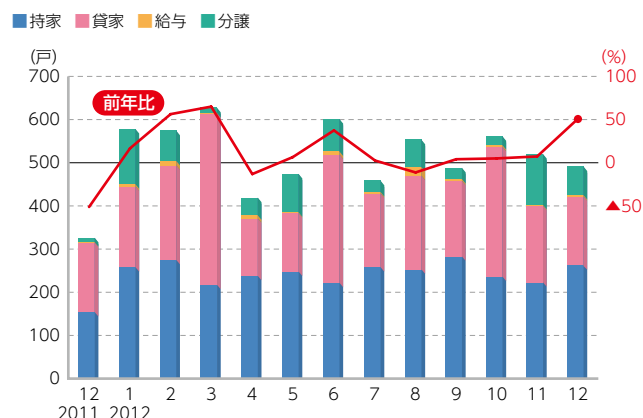
3.住宅建設 | 4ヵ月連続で前年を上回る

12月の新設住宅着工戸数は、491戸と前年同月比50.6%増加し、4ヵ月連続で前年を上回りました。

「貸家」は前年並みの水準にとどまったものの、「持家」「分譲」が消費税増税前の駆け込み需要を意識した着工により好調に推移しました。また、住宅着工の先行指標である建築確認申請件数で、戸建の申請件数が前年を上回る水準で推移しており、着工戸数増加に向けた動きが続いています。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



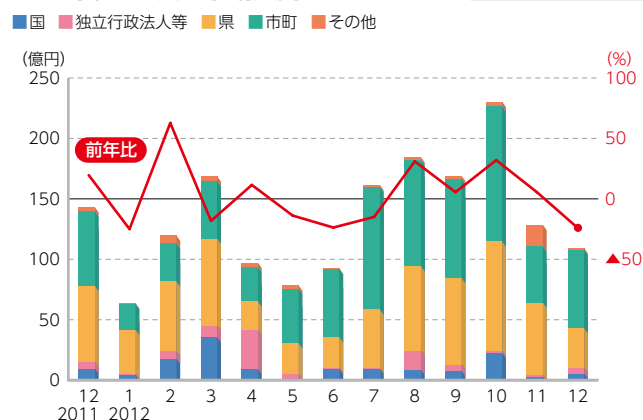
4.公共工事 | 5ヵ月ぶりに前年を下回る

12月の公共工事保証請負状況は、件数は前年同月比2.9%減の476件、金額は同23.7%減の109億円となり、請負金額は5ヵ月ぶりに前年を下回りました。

発注者別では、病院施設建築工事等の大型案件があった「市町」以外のすべての発注者で前年を下回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



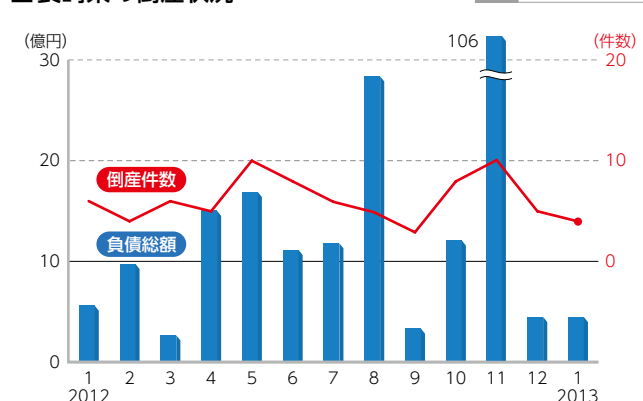
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに前年を下回る

1月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比33.3%減の4件、負債総額が同19.5%減の約4億円となりました。

不動産賃貸業で約4億円の倒産があった他は、大型倒産の発生はなく、負債総額、件数ともに前年を下回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 弱含みで推移している

生産活動は、一般機械、食料品が減産となる等、弱い動きが見られ、総合指数においても100を下回る水準が続いています。

公共工事は3ヵ月連続で前年を上回る等、増加の動きを続けていますが、消費面では、大型小売店販売額が前年を下回った他、住宅建設も2ヵ月連続で前年を下回りました。

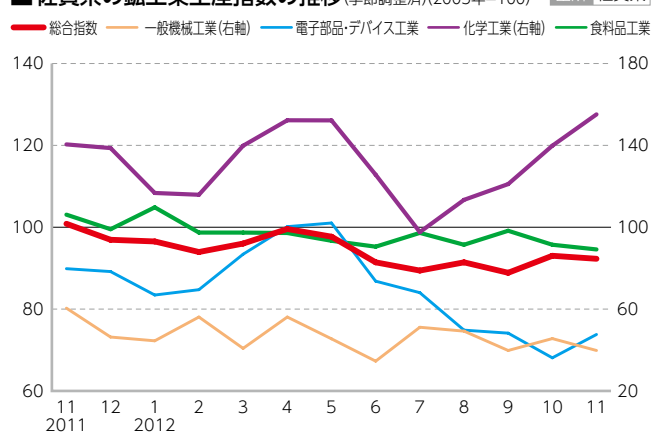
佐賀県の景気は、総じて弱含みで推移しています。

1.生産活動 | 総合指数は2ヵ月ぶりに低下

11月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は92.1となり、前月比0.9%低下しました。

主要業種では、医薬品が増産となった化学が4ヵ月連続で上昇した他、電子部品・デバイスも上昇しましたが、土木建設機械の落込みが大きい一般機械、及び食料品が低下しました。

■ 佐賀県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値)(2005年=100) 出所 佐賀県



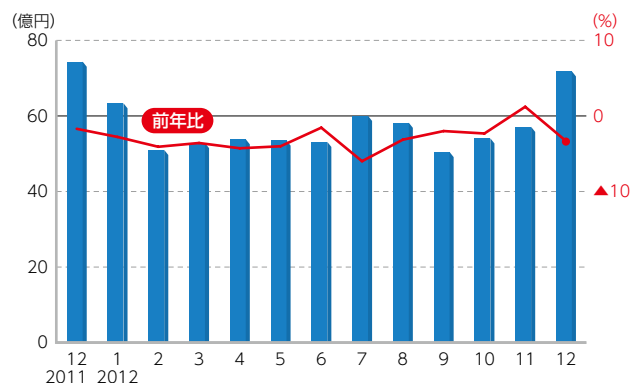
2.大型小売店 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

12月の大型小売店販売額は、前年同月比3.3%減の72億円と、2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

主力の衣料品、飲食料品ともに動きが鈍く、全体的に売上は低調に推移しました。

■ 佐賀県の大型小売店販売額

出所 九州経済産業局





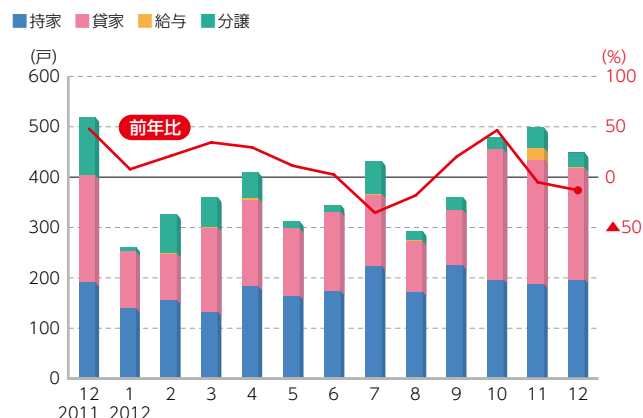
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

12月の新設住宅着工戸数は、449戸と前年同月比13.3%減少し、2ヵ月連続で前年を下回りました。

「持家」「貸家」はほぼ前年並みの水準となりましたが、「分譲」は前年同月にあったマンション着工が今月はなかったことから大幅に落ち込み、全体でも前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



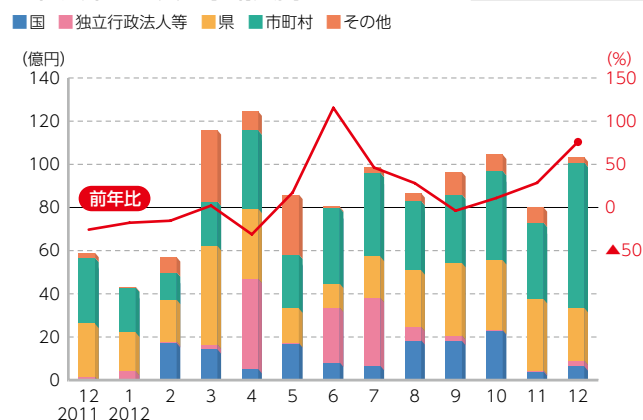
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を上回る

12月の公共工事保証請負状況は、件数は前年同月比25.4%増の351件、金額は同75.2%増の103億円となり、請負金額は3ヵ月連続で前年を上回りました。

発注者別では、学校改築工事等の大型案件があった「市町村」が増加した他、「国」「独立行政法人等」「その他」も前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



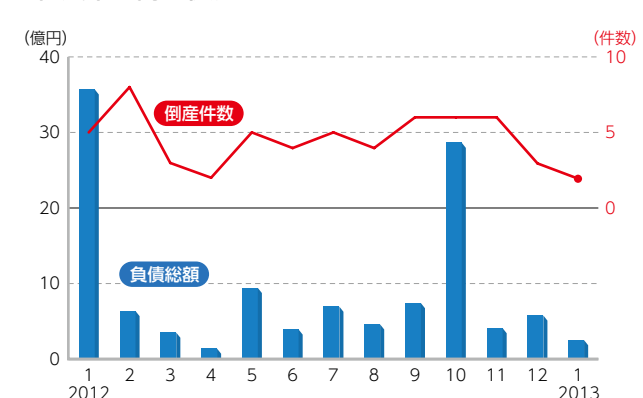
5.企業倒産 | 負債総額、件数ともに前年を下回る

1月の企業倒産（負債額1,000万円以上）は、件数は前年同月比60.0%減の2件、負債総額は同93.1%減の約2億円となりました。

海運業で販売不振を原因とする約2億円の倒産が発生した他は、大型倒産の発生はなく、負債総額、件数ともに前年を下回りました。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



全国 経済指標

項目 年月	鉱工業指数(2005年 =100)						機械受注金額 (船舶・電力を 除く民需)	貿易			公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)	
	生産指数		出荷指数		在庫指数			輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)								
2009 年	81.1	▲21.9	82.1	▲21.3	97.2	▲8.9	▲27.2	▲33.1	▲34.8	127,120	9.7	77,776	▲22.0	
2010 年	94.4	16.4	95.8	16.7	96.0	▲1.2	7.0	24.4	18.0	113,626	▲10.6	76,043	▲2.2	
2011 年	92.2	▲2.3	92.4	▲3.5	101.7	5.9	7.8	▲2.7	12.1	109,755	▲3.4	78,693	3.5	
11	92.9	▲2.9	93.0	▲4.1	103.3	8.6	3.1	▲4.5	11.5	8,447	6.8	6,398	16.2	
12	95.0	▲3.0	96.1	▲2.4	101.5	3.8	▲2.5	▲8.0	8.2	7,134	0.6	5,928	18.2	
2012. 1	95.9	▲1.6	95.0	▲1.5	103.6	2.5	0.7	▲9.2	9.6	5,661	8.5	6,297	3.7	
2	94.4	1.5	95.3	1.5	103.1	1.0	2.8	▲2.7	9.3	7,049	16.8	5,588	5.5	
3	95.6	14.2	95.8	11.9	107.5	9.6	▲2.8	5.9	10.6	13,978	8.0	6,077	▲20.4	
4	95.4	12.9	96.4	16.0	109.6	10.8	5.7	7.9	8.1	12,431	5.4	6,493	▲13.9	
5	92.2	6.0	95.1	11.7	108.8	4.7	▲14.8	10.0	9.4	8,686	36.7	6,000	▲3.5	
6	92.6	▲1.5	94.2	▲1.1	107.5	6.3	5.6	▲2.3	▲2.2	11,390	14.1	6,759	▲0.0	
7	91.7	▲0.8	91.3	▲1.8	110.6	9.4	4.6	▲8.1	2.2	12,149	26.6	6,599	▲7.7	
8	90.2	▲4.6	91.5	▲3.3	108.8	5.9	▲3.3	▲5.8	▲5.3	11,368	19.2	6,877	▲6.6	
9	86.5	▲8.1	87.6	▲8.4	107.8	4.8	▲4.3	▲10.3	4.2	11,775	▲1.9	7,827	36.1	
10	87.9	▲4.5	87.5	▲4.9	107.7	3.8	2.6	▲6.5	▲1.5	13,721	28.2	7,575	15.3	
11	86.7	▲5.5	86.8	▲5.6	106.4	3.1	3.9	▲4.1	0.9	8,972	6.2	7,029	9.9	
12	88.8	▲7.8	90.3	▲7.2	105.1	3.6	2.8	▲5.8	1.9	8,243	15.6	6,565	10.8	
出所	経済産業省						内閣府	財務省		西日本建設業保証		国土交通省		

項目 年月	新設住宅着工戸数					企業物価指数 (2010年=100)		消費者物価指数 (2010年=100)		大型小売店 販売額		乗用車 乗用車新規登録台数	
	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	指数	前年比(%)	億円	前年比(%)	台	前年比(%)
	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)								
2009年	788,410	▲27.9	▲10.6	▲30.8	▲43.7	100.1	▲5.3	100.7	▲1.4	197,758	▲5.6	2,634,048	▲5.7
2010年	813,126	3.1	7.2	▲7.3	19.6	100.0	▲0.1	100.0	▲0.7	195,791	▲2.1	2,920,499	10.9
2011年	834,215	2.6	0.1	▲4.1	16.2	101.5	1.5	99.7	▲0.3	195,933	▲0.9	2,381,121	▲18.5
11	72,635	▲0.3	▲5.1	▲8.5	13.1	101.0	1.3	99.4	▲0.5	16,370	▲1.6	220,542	23.9
12	69,069	▲7.3	▲8.8	▲9.0	▲2.2	101.0	0.8	99.4	▲0.2	20,910	0.6	193,603	23.3
2012.1	65,984	▲1.1	▲2.7	1.1	▲0.5	100.9	0.3	99.6	0.1	17,383	▲0.1	238,090	42.4
2	66,928	7.5	1.5	9.4	13.1	101.1	0.4	99.8	0.3	14,659	1.3	301,250	33.2
3	66,597	5.0	▲2.3	7.8	11.8	101.6	0.3	100.3	0.5	16,032	6.1	443,030	82.1
4	73,647	10.3	2.5	16.5	13.0	101.5	▲0.6	100.4	0.4	15,664	0.1	186,698	92.5
5	69,638	9.3	8.2	15.4	4.4	101.1	▲0.8	100.1	0.2	15,753	▲0.1	210,418	63.9
6	72,566	▲0.3	0.1	3.3	▲7.2	100.4	▲1.5	99.6	▲0.2	15,682	▲2.2	282,351	39.8
7	75,421	▲9.6	▲12.5	▲14.7	1.2	100.0	▲2.2	99.3	▲0.4	17,123	▲4.0	295,187	37.4
8	77,500	▲5.5	▲9.1	▲2.7	▲2.5	100.2	▲1.9	99.4	▲0.4	15,568	▲0.0	204,741	8.7
9	74,176	15.5	12.6	35.4	4.8	100.5	▲1.5	99.6	▲0.3	14,705	▲0.2	251,748	▲10.0
10	84,251	25.2	13.0	48.2	14.2	100.1	▲1.0	99.6	▲0.4	15,678	▲2.4	195,897	▲10.9
11	80,145	10.3	9.2	23.2	2.4	100.1	▲0.9	99.2	▲0.2	16,636	1.6	213,225	▲3.3
12	75,944	10.0	9.2	11.2	9.8	100.4	▲0.6	99.3	▲0.1	21,052	0.7	185,999	▲3.9
出所	国土交通省					日本銀行		総務省		経済産業省		日本自動車販売協会連合会	

項目 年月	乗用車		家計消費支出(勤労者世帯)				有効求人 倍率	完全 失業率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出				件	前年比(%)	百億円	前年比(%)	百億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)	倍	%						
2009 年	1,283,429	▲10.1	427,912	▲3.4	319,060	▲1.8	0.48	5.1	15,480	▲1.1	56,720	2.4	41,662	▲1.2
2010 年	1,284,665	0.1	429,967	0.5	318,315	▲0.2	0.52	5.1	13,321	▲13.9	57,671	1.7	40,930	▲1.8
2011 年	1,138,752	▲11.4	420,538	▲2.2	308,838	▲3.0	0.65	4.5	12,734	▲4.4	59,694	3.5	41,350	1.0
11	102,611	27.8	350,792	▲1.8	295,066	▲4.7	0.69	4.5	1,095	3.2	59,530	3.4	40,922	0.8
12	95,470	16.1	749,899	▲1.2	352,005	0.7	0.71	4.5	1,032	▲6.4	59,694	3.5	41,350	1.0
2012. 1	119,578	30.7	355,820	1.6	309,449	▲2.7	0.73	4.6	985	▲5.4	59,515	3.3	41,034	0.9
2	147,494	29.0	405,735	2.2	292,825	3.2	0.75	4.5	1,038	5.1	59,560	2.6	41,098	1.1
3	197,189	64.6	364,900	4.4	329,671	5.0	0.76	4.5	1,161	▲1.9	61,012	2.2	41,742	0.9
4	119,225	111.4	386,381	2.9	339,069	4.4	0.79	4.6	1,004	▲6.7	60,637	1.9	41,262	0.8
5	127,158	76.8	309,716	▲0.1	304,653	1.2	0.81	4.4	1,148	7.2	60,680	1.9	41,112	1.0
6	149,837	62.3	581,983	3.6	292,937	2.4	0.82	4.3	975	▲16.3	60,795	2.2	41,381	1.5
7	149,658	53.4	448,673	▲4.5	312,592	1.0	0.83	4.3	1,026	▲5.1	60,270	2.4	41,230	1.1
8	110,778	30.9	390,041	2.2	310,643	0.5	0.83	4.2	967	▲5.8	60,145	2.0	41,226	1.4
9	125,550	12.4	345,980	▲0.4	299,821	0.3	0.81	4.2	931	▲7.0	60,878	2.6	41,835	1.5
10	102,868	2.3	401,061	▲0.5	315,161	0.3	0.80	4.2	1,035	6.0	60,236	2.1	41,443	1.3
11	110,660	7.8	354,350	1.0	300,181	1.7	0.80	4.1	964	▲11.9	60,530	1.7	41,533	1.5
12	97,686	2.3	755,418	0.7	359,482	2.1	0.82	4.2	890	▲13.7	61,144	2.4	42,126	1.9
出所	全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	総務省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 鉱工業指数は、前年同期比の値と年間の指数は原数値、月間の指数は季節調整値。機械受注金額は、年間は前年比、月間は前月比。大型小売店販売額は、店舗調整前の値。なお、前年比増減率は、調査対象事業所見直し(2010年7月)に伴うギャップを調整するリンク係数で処理してあるため、実数と乖離する。家計消費支出の前年比は、名目値の前年比。可処分所得・消費支出は、2人以上の世帯のうち勤労者世帯(農林漁家世帯を含む)。有効求人倍率は、年間は実数値、月間は季節調整値。新規学卒を除きパートタイムを含む。完全失業率は季節調整値。預金貸金残高は年末、月末残高。都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行の合計、ただし、特別国際金融取引勘定を含まない。

経済指標 福岡 Fukuoka

項目 年月	鉱工業生産指数(2005年=100)										鉱工業出荷指数 (2005年=100)		鉱工業在庫指数 (2005年=100)	
	総合		鉄鋼		電気機械		一般機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2009年	79.6	▲22.5	76.0	▲24.6	71.8	▲38.3	72.7	▲36.1	79.6	▲29.8	78.4	▲22.8	113.3	▲7.3
2010年	93.4	17.4	98.4	29.4	93.0	29.6	91.5	25.9	109.8	37.9	92.8	18.4	127.5	12.6
2011年	92.9	▲0.6	95.3	▲3.1	102.3	9.9	99.3	8.5	114.6	4.4	92.4	▲0.5	270.6	112.2
11	94.4	0.5	87.4	▲10.6	83.2	▲12.3	100.1	4.3	126.5	13.7	95.8	3.5	299.4	98.9
12	96.3	2.6	86.1	▲14.4	91.4	▲7.6	99.1	5.2	134.7	16.3	98.4	8.1	299.0	25.3
2012.1	97.3	0.9	98.1	▲8.1	93.5	▲7.6	101.7	4.4	124.9	5.9	97.6	3.0	291.1	18.5
2	98.8	0.0	98.1	▲3.7	92.3	▲8.3	88.5	▲16.0	135.5	7.0	100.5	1.9	295.6	29.0
3	97.5	11.2	101.5	▲0.8	89.3	▲15.2	83.6	▲11.4	130.1	87.9	100.7	16.8	318.3	71.3
4	93.1	11.6	93.6	▲1.4	97.4	▲11.7	91.7	▲1.7	127.7	116.4	96.6	24.8	312.9	55.6
5	95.0	2.8	99.8	5.0	92.6	▲13.8	87.7	▲11.9	128.7	24.9	96.6	8.7	281.7	▲8.6
6	93.0	0.1	95.7	6.4	94.7	▲12.7	94.0	▲15.2	116.2	▲1.0	91.5	▲3.0	299.2	7.7
7	97.6	3.4	90.2	▲7.1	92.9	▲14.9	97.0	1.2	137.9	7.7	98.4	4.5	276.3	0.4
8	94.8	▲0.3	90.8	▲7.0	84.8	▲21.2	91.9	▲8.1	131.4	0.2	94.3	▲1.2	287.4	▲4.3
9	87.4	▲4.8	94.6	4.6	85.8	▲16.9	90.4	▲8.6	105.2	▲13.4	84.9	▲8.3	313.5	▲1.1
10	88.9	▲4.0	84.3	▲10.7	89.9	▲13.2	93.1	▲5.2	113.7	▲11.6	87.6	▲6.1	293.4	▲1.6
11	89.3	▲4.2	85.4	▲2.3	83.0	▲0.3	87.3	▲12.8	112.5	▲11.0	90.7	▲4.9	300.2	0.3
12														
出所	福岡県調査統計課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数				消費者物価指数 (2010年=100) 福岡市		大型小売店 販売額		
	輸出金額	輸入金額					合計		持家	貸家	分譲				
	前年比(%)	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
2009 年	▲33.3	▲35.1	3,965	▲7.0	2,310	▲37.2	28,997	▲38.5	▲10.5	▲46.6	▲45.5	100.7	▲1.3	663,771	▲5.2
2010 年	33.8	17.4	3,941	▲0.6	2,574	11.4	31,156	7.4	14.1	6.5	▲0.7	100.0	▲0.7	652,922	▲3.0
2011 年	0.2	13.9	3,321	▲15.7	2,560	▲0.5	34,945	12.2	▲0.7	8.6	46.1	99.8	▲0.2	689,334	4.3
11	▲4.8	9.2	300	12.0	243	▲2.3	3,039	4.8	▲24.8	9.0	54.6	99.5	▲0.3	56,968	4.5
12	▲2.2	9.2	259	9.0	254	31.2	3,186	9.4	▲15.3	▲0.9	126.7	99.6	0.2	76,784	4.6
2012. 1	7.0	14.5	177	5.4	171	▲20.5	2,985	▲2.9	10.8	▲13.8	11.5	99.9	0.1	61,379	4.1
2	10.8	11.2	155	▲21.4	174	▲30.5	2,766	▲8.3	▲7.6	2.2	▲25.0	100.1	0.1	50,039	3.7
3	15.2	2.1	487	1.0	363	169.6	2,867	▲2.9	▲12.7	9.8	▲1.3	100.3	0.4	55,971	▲0.5
4	23.3	14.5	281	0.1	225	11.4	2,592	0.7	3.3	0.3	▲4.2	100.3	0.6	54,482	▲1.2
5	12.4	14.1	188	15.2	171	▲9.6	2,727	8.6	▲3.5	28.6	▲4.6	100.0	0.2	55,036	0.1
6	▲5.0	▲4.3	313	26.8	177	▲56.0	3,237	11.7	▲11.2	19.9	26.6	99.5	▲0.1	53,555	▲1.1
7	▲3.8	20.3	291	12.8	204	28.0	2,899	▲8.5	▲19.1	▲0.1	▲9.0	99.6	▲0.1	63,057	▲4.0
8	▲5.4	▲4.4	295	▲1.4	187	4.0	3,041	9.7	▲0.7	19.4	5.0	99.4	▲0.3	55,626	1.2
9	▲3.2	▲2.4	386	20.2	310	200.3	3,053	21.2	13.3	70.2	▲15.6	99.4	▲0.4	51,875	1.5
10	▲3.8	16.7	501	45.0	245	6.6	3,275	1.3	6.8	7.5	▲10.2	99.3	▲0.7	55,277	▲1.7
11	▲6.5	0.4	326	8.7	181	▲25.3	3,155	3.8	7.5	15.9	▲20.5	99.0	▲0.5	58,291	2.3
12	▲7.7	3.6	291	12.3	420	65.2	3,514	10.3	19.8	10.4	0.5	98.9	▲0.7	75,765	▲1.3
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省				総務省				九州経済産業局		

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 北九州・福岡 大都市圏				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出			件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)							
2009 年	99,616	▲5.9	51,812	▲8.2	391,029	▲1.3	305,554	▲2.3	0.42	480	▲11.9	179,050	2.8	138,767	0.8
2010 年	113,650	14.1	53,413	3.1	389,184	▲0.5	303,663	▲0.6	0.46	375	▲21.9	182,364	1.9	140,690	1.4
2011 年	91,956	▲19.1	46,901	▲12.2	391,156	0.5	298,184	▲1.8	0.58	390	4.0	186,080	2.0	145,885	3.7
11	8,446	24.9	4,050	20.0	318,390	▲0.2	263,765	▲11.9	0.61	37	27.6	185,545	2.7	144,672	4.0
12	7,451	24.5	3,745	15.1	706,371	9.8	330,724	▲3.1	0.63	26	▲35.0	186,080	2.0	145,885	3.7
2012. 1	9,228	37.8	5,198	32.2	334,865	6.9	324,372	▲0.6	0.63	33	6.5	184,695	1.8	145,351	3.7
2	12,613	36.5	6,222	25.1	390,139	4.7	295,514	▲1.4	0.65	26	30.0	185,127	1.2	145,895	2.9
3	16,841	67.6	7,492	50.7	344,561	9.0	344,651	8.3	0.67	42	20.0	188,169	3.0	147,532	5.2
4	7,046	115.1	4,645	107.3	374,407	10.5	326,724	14.2	0.70	33	13.8	190,947	2.0	147,608	4.8
5	8,092	75.7	5,135	64.1	295,048	0.7	302,843	5.9	0.72	35	16.7	188,039	1.6	147,161	4.7
6	10,686	44.5	5,969	68.5	564,970	4.3	335,781	22.7	0.75	21	▲48.8	189,313	1.9	147,317	4.9
7	11,726	47.1	6,188	52.9	409,920	6.4	302,607	▲1.2	0.74	38	2.7	188,068	1.2	147,528	4.4
8	8,177	8.9	4,492	28.2	386,120	2.3	296,501	▲3.1	0.75	33	▲13.2	187,806	1.7	148,098	5.6
9	9,966	▲10.6	5,116	12.6	337,597	9.2	270,298	▲6.9	0.71	28	▲15.2	190,316	3.6	150,467	5.6
10	7,498	▲8.2	3,810	▲9.7	396,091	▲6.1	307,298	5.5	0.70	44	33.3	189,492	2.9	149,907	4.5
11	8,277	▲2.0	4,550	12.3	338,318	6.3	297,276	12.7	0.69	29	▲21.6	189,326	2.0	150,417	4.0
12	7,410	▲0.6	3,902	4.2	743,321	5.2	346,525	4.8	0.71	19	▲26.9	191,215	2.8	152,234	4.4
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

項目 年月	鉱工業生産指数(2005年=100)										鉱工業出荷指数 (2005年=100)		鉱工業在庫指数 (2005年=100)	
	総合		食料品		電子部品		一般機械		輸送機械		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2009年	80.3	▲22.5	95.7	▲2.2	103.7	▲25.2	49.0	▲37.3	71.2	▲24.6	79.2	▲21.6	112.2	▲9.7
2010年	97.1	21.0	94.1	▲1.7	114.3	10.2	90.7	85.0	81.0	13.8	92.6	16.9	97.2	▲13.4
2011年	95.6	▲1.6	98.6	4.8	101.0	▲11.6	107.2	18.2	79.1	▲2.3	94.1	1.6	113.2	16.5
11	96.7	8.4	100.4	8.7	95.7	▲5.2	154.0	64.4	75.3	▲6.4	95.0	8.7	118.1	13.8
12	99.3	3.3	97.9	3.9	99.8	8.2	118.7	▲5.6	85.1	3.9	101.3	7.4	106.5	1.6
2012.1	99.1	▲0.2	98.9	8.4	112.5	3.5	106.7	13.6	82.1	▲10.4	95.9	0.1	107.2	▲1.1
2	99.3	6.9	102.4	7.6	113.4	14.0	137.0	22.6	88.9	5.9	102.5	9.1	101.0	▲3.7
3	97.7	1.4	102.4	4.1	113.3	2.1	101.2	6.9	88.7	14.3	100.9	7.5	95.7	▲12.5
4	95.7	▲0.1	99.0	▲6.2	119.9	25.8	94.9	▲4.4	69.3	▲10.6	93.5	▲0.1	102.7	▲9.1
5	103.5	11.4	105.2	4.7	117.3	30.5	117.8	▲6.2	74.0	15.3	99.6	8.9	106.3	▲7.7
6	93.6	0.4	94.4	▲2.6	113.5	15.3	86.7	▲11.8	60.5	▲22.4	89.2	▲2.2	112.8	▲5.6
7	91.0	▲3.9	94.4	▲11.3	116.1	12.5	81.0	▲18.1	57.6	▲23.9	88.3	▲3.8	103.2	▲12.7
8	94.2	▲0.8	94.3	▲6.1	111.8	8.3	81.3	▲20.3	78.8	5.3	93.0	▲1.1	102.8	▲14.0
9	92.1	▲1.4	98.7	5.0	121.6	25.0	81.3	▲30.4	70.4	▲4.4	93.5	1.6	103.4	▲5.6
10	101.7	10.3	98.4	4.5	139.6	44.8	57.9	▲37.8	75.0	▲5.5	99.8	10.6	99.2	▲15.3
11	98.8	3.4	101.6	▲0.1	147.5	60.0	77.1	▲54.4	65.4	▲8.1	98.2	4.4	97.3	▲17.7
12														
出所	熊本県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 熊本市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2009 年	▲26.9	▲36.1	2,124	5.1	701	▲36.1	9,842	▲21.5	▲7.2	▲36.7	▲1.2	100.3	▲0.7	172,786	▲6.2
2010 年	▲3.5	6.7	2,012	▲5.3	1,128	60.9	8,842	▲10.2	10.3	▲13.0	▲53.0	100.0	▲0.3	169,324	▲2.9
2011 年	4.5	16.8	1,713	▲14.9	1,385	22.8	10,063	13.8	4.7	7.6	112.1	99.5	▲0.5	166,476	▲2.5
11	▲43.0	0.0	164	▲13.1	65	▲49.0	781	▲17.8	▲3.5	▲37.4	73.6	99.2	▲0.5	13,414	▲3.5
12	▲7.2	29.7	136	▲22.7	112	50.9	1,024	24.9	15.8	6.7	261.4	99.2	▲0.3	18,856	▲2.6
2012. 1	6.9	8.1	97	6.4	58	▲72.8	713	4.1	▲11.9	57.2	▲45.1	99.2	▲0.2	14,962	▲5.4
2	▲1.9	▲15.0	105	38.1	68	14.8	841	30.4	▲10.0	101.5	40.8	99.2	▲0.2	12,044	▲1.4
3	▲28.3	6.0	228	▲9.7	120	147.7	965	32.6	5.8	12.5	600.0	99.9	0.2	13,655	3.4
4	▲31.9	21.6	124	▲13.1	59	▲48.4	1,163	67.1	▲10.6	154.9	242.6	99.8	0.1	13,036	0.6
5	▲9.2	0.1	109	▲5.7	59	▲25.8	905	12.7	14.7	4.3	59.7	99.7	0.2	12,976	1.0
6	17.6	3.0	113	0.8	62	▲51.5	1,036	▲0.2	8.7	▲17.3	35.8	99.1	▲0.3	12,754	0.7
7	▲7.4	▲18.9	144	10.8	48	▲23.7	1,050	▲11.5	▲25.8	53.5	▲61.0	98.9	▲0.8	15,190	▲3.0
8	15.5	▲20.4	159	18.4	89	▲46.2	916	▲16.2	▲14.5	▲31.5	55.7	99.2	▲0.4	13,102	0.1
9	▲15.2	▲6.4	191	3.3	192	18.8	946	34.2	13.7	103.8	28.1	99.0	▲0.8	11,920	▲3.2
10	1.0	34.9	210	22.0	113	▲35.1	965	42.3	22.9	68.6	47.5	98.9	▲1.0	13,115	▲2.6
11	30.6	▲4.0	172	4.9	71	9.3	1,017	30.2	4.9	72.2	21.6	98.4	▲0.8	13,717	2.3
12	42.1	▲6.5	152	11.7	102	▲9.4	1,004	▲2.0	▲22.2	28.2	▲10.7	98.3	▲0.9	18,682	▲0.9
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 熊本市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2009 年	32,853	5.4	25,999	▲8.1	394,898	0.1	312,070	1.3	0.38	127	▲29.1	49,790	2.4	29,669	0.5
2010 年	38,068	15.9	26,647	2.5	377,069	▲4.5	297,101	▲4.8	0.46	114	▲10.2	50,857	2.1	30,272	2.0
2011 年	29,430	▲22.7	22,718	▲14.7	351,844	▲6.7	277,713	▲6.5	0.61	110	▲3.5	51,564	1.4	30,903	2.1
11	2,724	31.7	2,129	23.2	325,983	16.7	276,308	9.4	0.66	11	10.0	50,976	1.4	30,473	2.6
12	2,336	35.0	1,944	11.5	656,041	19.0	324,028	15.5	0.67	11	83.3	51,564	1.4	30,903	2.1
2012. 1	2,912	40.7	2,466	28.2	354,630	21.3	336,390	13.6	0.69	8	0.0	50,932	1.7	30,581	1.8
2	3,858	36.0	2,999	35.3	435,697	38.6	352,299	27.3	0.68	6	▲50.0	51,014	1.3	30,541	1.7
3	5,673	74.8	3,596	59.8	365,627	27.2	364,552	16.8	0.69	12	9.1	51,629	1.8	31,015	1.8
4	2,423	125.0	2,501	128.2	348,183	15.6	369,091	39.2	0.67	6	200.0	52,639	1.5	30,577	1.3
5	2,709	94.1	2,546	68.1	294,530	14.5	248,677	▲3.0	0.65	6	20.0	52,216	1.7	30,753	1.9
6	3,552	46.9	2,945	77.0	548,898	28.8	306,138	13.6	0.67	10	42.9	52,666	1.5	30,891	2.0
7	3,782	44.8	3,113	56.6	359,469	2.0	268,348	▲1.9	0.66	6	▲53.8	51,818	1.0	30,880	1.5
8	2,640	2.6	2,528	32.2	331,083	1.9	308,279	18.3	0.68	8	▲27.3	51,892	1.6	30,937	2.1
9	3,093	▲10.8	2,535	18.2	323,097	1.5	266,756	7.0	0.67	8	▲11.1	52,382	2.7	31,703	3.7
10	2,388	▲10.8	2,234	15.4	430,666	17.9	316,053	15.9	0.67	10	0.0	51,771	2.0	31,196	2.8
11	2,597	▲4.7	2,282	7.2	338,072	3.7	306,416	10.9	0.67	9	▲18.2	51,941	1.9	31,146	2.2
12	2,335	▲0.0	2,044	5.1	630,279	▲3.9	329,491	1.7	0.69	9	▲18.2	53,225	3.2	31,741	2.7
出所	日本自動車販売協会連合会	全国軽自動車協会連合会			総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

経済指標 長崎 Nagasaki

項目 年月	鉱工業生産指数(2005年=100)										造船 生産高		機械等 生産高		電子部品 生産高	
	総合		一般機械		食料品		電子部品		輸送機械		億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)						
2009年	125.9	▲17.4	123.0	▲20.2	101.0	▲0.7	190.3	▲25.5	110.8	▲6.9	2,131	▲5.8	2,484	▲21.9		▲18.7
2010年	142.8	13.5	197.4	60.4	105.7	4.6	205.6	8.0	106.7	▲3.6	1,954	▲8.3	2,506	0.9		11.1
2011年	141.1	▲1.2	240.3	21.7	106.5	0.8	159.6	▲22.4	112.3	5.3	1,963	0.4	1,982	▲20.9		▲21.5
11	117.4	▲22.3	227.1	2.1	105.5	▲0.8	39.1	▲80.1	128.2	16.2	167	2.8	157	▲7.4		▲20.9
12	118.8	▲20.6	193.7	▲23.2	110.1	3.3	89.0	▲53.0	124.0	9.1	160	▲3.0	166	8.3		▲25.8
2012.1	156.2	4.4	200.4	12.5	108.7	6.0	159.1	▲20.4	131.9	10.5	147	▲0.4	162	▲6.4		▲24.0
2	137.1	▲4.1	183.1	▲21.4	105.9	5.2	164.1	▲2.5	126.7	23.8	156	12.9	192	15.3		▲18.3
3	127.0	▲9.2	170.3	▲30.2	114.5	4.8	149.9	▲11.2	146.9	23.3	138	▲26.4	184	▲6.1		1.5
4	147.3	▲14.7	184.4	▲52.1	110.0	▲0.2	208.8	22.2	149.2	27.4	144	▲5.7	162	▲2.6		▲31.2
5	144.4	▲6.6	186.1	▲34.5	106.3	4.7	203.6	▲3.0	138.9	39.0	134	▲10.1	145	▲9.8		▲32.9
6	136.7	▲15.0	170.2	▲31.0	108.9	4.4	166.2	▲32.3	143.6	40.5	156	▲10.5	187	12.0		▲22.7
7	125.8	▲16.7	142.9	▲39.2	109.5	3.2	140.6	▲31.4	149.8	47.6	120	▲19.1	190	18.6		▲22.6
8	127.2	▲13.3	183.9	▲22.8	109.8	2.0	132.6	▲32.8	163.6	55.9	118	▲29.4	179	▲8.7		▲24.0
9	121.6	▲6.5	187.2	▲18.3	110.5	▲2.9	115.0	▲11.6	129.7	23.9	145	▲10.5	159	29.8		▲7.7
10	108.7	▲10.6	158.5	▲32.9	113.4	12.5	127.7	6.4	96.4	▲13.0	121	▲42.4	179	18.7		▲12.8
11	114.8	▲3.4	183.5	▲21.6	116.9	11.7	103.3	157.7	85.9	▲29.3	113	▲32.3	174	10.6		▲7.3
12																9.4
出所	長崎県統計課										三菱重工長崎造船所、佐世保重工業				日本銀行長崎支店	

項目 年月	貿易		漁業水揚金額		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					観光施設 入場者数 (主要6施設合計)		消費者物価指数 (2010年=100) 長崎市	
	輸出金額	輸入金額	百万円	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	千人	前年比(%)	指数	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)							戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)					
2009 年	7.4	▲53.0	59,901	▲18.5	1,959	24.4	596	2.3	5,767	▲16.9	▲13.7	▲9.5	▲53.9	2,387	▲7.4	100.7	▲1.0
2010 年	▲3.5	12.6	57,267	▲4.4	1,774	▲9.5	560	▲6.1	5,466	▲5.2	5.9	▲16.2	▲7.1	2,241	▲6.1	100.0	▲0.7
2011 年	▲12.2	18.5	63,871	11.5	1,590	▲10.4	761	35.9	5,501	0.6	0.9	▲8.2	72.5	2,013	▲10.2	99.5	▲0.5
11	86.8	96.5	6,014	6.9	122	▲14.7	71	4.6	485	13.8	8.1	19.7	37.9	203	▲8.8	99.4	▲0.2
12	▲62.8	▲25.4	6,650	8.0	143	19.2	45	37.5	326	▲51.7	▲40.5	▲48.7	▲89.9	110	3.3	99.2	▲0.4
2012.1	▲2.6	▲4.4	5,399	12.0	64	▲24.9	74	▲19.1	578	17.0	22.3	11.3	12.3	107	18.1	99.6	0.1
2	68.0	21.5	4,974	▲12.6	120	62.5	86	56.9	574	56.4	27.9	63.4	311.8	105	▲25.4	99.6	0.4
3	▲30.0	10.8	5,453	5.2	169	▲18.0	174	171.5	627	65.0	11.9	128.2	9.1	163	10.7	100.0	0.5
4	▲45.1	12.2	5,490	▲10.5	97	11.9	49	30.0	419	▲13.8	20.8	▲17.9	▲67.2	164	26.5	100.0	0.5
5	30.7	27.9	5,495	▲3.4	78	▲13.2	59	▲54.7	474	5.8	14.3	▲26.2	85.4	253	▲0.6	99.7	0.0
6	9.8	▲19.6	4,023	▲7.9	92	▲23.5	38	▲25.5	601	37.5	6.2	43.5	316.7	118	▲8.5	99.2	▲0.2
7	20.8	▲14.2	3,803	▲16.2	161	▲15.3	59	102.2	458	3.4	0.4	3.6	23.8	140	▲4.3	99.2	▲0.1
8	▲33.8	▲18.0	4,010	▲17.5	184	31.3	44	▲26.4	553	▲11.8	1.2	▲0.9	▲59.1	257	▲2.0	99.4	0.2
9	4.5	42.1	4,044	▲14.3	169	5.9	83	44.5	488	3.2	33.5	▲1.1	▲67.1	156	▲15.2	99.5	▲0.3
10	▲18.6	▲21.6	4,727	▲9.2	230	32.1	60	▲13.6	561	4.9	14.6	76.0	▲87.1	214	▲0.9	99.3	▲0.6
11	▲75.1	▲47.6	5,525	▲8.1	128	5.5	25	▲63.9	520	7.2	▲16.2	0.6	195.0	202	▲0.9	99.2	▲0.1
12	215.7	63.0	6,441	▲3.1	109	▲23.7	51	13.5	491	50.6	70.1	▲0.6	560.0	117	6.5	99.1	▲0.1
出所	財務省		県内主要 4 魚市場		西日本建設業保証		国土交通省				長崎県観光振興推進本部				総務省		

項目 年月	大型小売店 販売額		乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 長崎市				有効 求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
			乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	百万円	前年比(%)	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2009 年	117,941	▲5.5	20,921	3.3	21,725	▲6.6	388,129	6.5	308,588	4.0	0.41	122	▲31.5	41,579	1.6	22,992	▲3.0
2010 年	120,621	▲1.0	23,656	13.1	21,371	▲1.6	448,225	15.5	311,550	1.0	0.46	72	▲41.0	42,018	1.1	22,815	▲0.8
2011 年	121,789	▲1.9	18,633	▲21.2	18,210	▲14.8	336,448	▲24.9	271,058	▲13.0	0.58	78	8.3	42,677	1.6	23,035	1.0
11	9,603	▲6.1	1,673	24.4	1,616	22.0	294,569	▲21.0	236,439	▲20.2	0.62	11	175.0	42,638	2.4	22,807	1.0
12	12,893	▲2.5	1,472	20.7	1,610	22.3	542,537	▲34.0	267,387	▲31.8	0.63	7	▲22.2	42,677	1.6	23,035	1.0
2012. 1	10,547	▲5.1	1,985	51.8	1,966	26.8	255,288	▲13.9	242,185	▲17.3	0.63	6	▲14.3	42,558	2.1	22,995	0.8
2	8,721	▲4.4	2,384	43.2	2,201	35.3	321,361	▲8.1	246,242	▲5.0	0.63	4	▲50.0	42,673	2.1	22,994	0.1
3	9,236	▲3.5	3,331	56.5	3,083	61.7	274,876	▲17.0	290,448	▲19.2	0.64	6	0.0	43,543	2.5	23,502	1.2
4	9,201	▲4.9	1,435	114.5	1,877	81.7	297,119	▲5.2	258,260	▲12.5	0.61	5	66.7	43,899	2.3	22,920	0.5
5	9,479	▲5.3	1,624	69.5	1,995	66.7	230,982	▲20.9	250,228	▲4.3	0.61	10	42.9	43,070	0.9	22,992	0.3
6	9,100	▲7.2	2,166	45.1	2,376	85.3	413,004	12.5	228,946	▲8.2	0.63	8	14.3	43,711	1.4	23,096	1.3
7	10,790	▲11.6	2,341	35.9	2,418	49.4	335,831	▲5.7	269,174	▲3.4	0.63	6	▲25.0	43,172	0.6	23,144	0.6
8	9,901	1.7	1,618	0.5	1,804	23.2	317,537	10.3	305,521	26.8	0.65	5	▲16.7	43,230	1.5	23,230	1.2
9	8,627	▲1.3	1,934	▲14.6	1,949	13.7	293,230	3.6	314,710	27.9	0.65	3	50.0	42,971	1.5	23,521	2.9
10	9,047	▲2.9	1,461	▲12.4	1,622	2.0	298,327	▲7.9	261,589	▲1.4	0.66	8	33.3	42,670	0.8	23,191	1.4
11	9,844	2.5	1,588	▲5.1	1,780	10.1	283,582	▲3.7	301,154	27.4	0.65	10	▲9.1	42,851	0.5	23,164	1.6
12	12,738	▲1.2	1,388	▲5.7	1,688	4.8	677,457	24.9	335,310	25.4	0.65	5	▲28.6	43,379	1.6	23,456	1.8
出所	九州経済産業局		日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 全国と共通の指標については全国の注釈参照。漁業水揚げ金額は、長崎、佐世保、北松、松浦の4市場の合計。

観光施設入場者数は、グラバー園、島原城、雲仙仁田道、西海パールシーリゾート、平戸城、堂崎天主堂の合計、ただし、雲仙仁田道は自動車の通行台数。

項目 年月	鉱工業生産指数(2005年=100)										鉱工業出荷指数 (2005年=100)		鉱工業在庫指数 (2005年=100)	
	総合		一般機械		電子部品		化学		食料品		季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)
	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)	季調値	前年比(%)				
2009年	85.0	▲15.7	43.8	▲50.3	79.1	▲29.9	120.4	8.2	92.6	▲3.2	81.3	▲15.6	92.2	▲9.9
2010年	100.2	18.0	49.4	12.9	112.3	41.9	114.3	▲5.1	93.7	1.1	92.9	14.3	92.6	0.5
2011年	100.3	0.0	54.1	9.4	98.4	▲12.3	133.2	16.6	98.1	4.7	92.7	▲0.3	95.8	3.5
11	100.8	0.7	60.3	19.8	89.9	▲16.0	140.5	15.1	103.0	7.0	91.7	▲1.1	98.7	3.8
12	97.0	▲5.0	46.4	▲19.4	89.2	▲22.0	138.5	21.0	99.5	6.0	90.1	▲3.3	96.6	▲1.5
2012.1	96.5	▲2.0	44.3	▲32.8	83.5	▲21.8	116.9	32.5	104.8	7.0	90.5	▲3.7	93.9	1.3
2	94.0	▲2.0	55.8	6.5	84.8	▲21.2	115.8	32.9	98.8	8.5	89.5	▲4.0	87.5	1.2
3	96.0	▲8.3	40.6	▲22.1	93.4	▲11.9	139.5	▲2.2	98.8	0.7	90.0	▲5.5	95.9	▲2.2
4	99.6	▲6.2	56.0	▲23.9	100.1	▲4.7	152.1	▲5.8	98.6	3.2	92.7	▲4.6	103.0	6.9
5	97.8	▲4.5	45.5	▲19.4	101.0	▲8.7	152.1	7.7	96.7	1.8	91.7	▲2.7	100.2	3.9
6	91.5	▲10.1	34.7	▲34.5	86.9	▲11.7	125.9	▲4.9	95.3	▲3.8	86.1	▲8.0	98.5	1.6
7	89.5	▲8.4	50.8	10.9	84.1	▲10.2	98.1	▲28.2	98.6	▲1.5	85.8	▲6.0	96.0	2.4
8	91.6	▲6.0	48.9	▲4.2	75.0	▲18.9	113.5	▲19.4	95.8	▲1.8	86.6	▲4.5	93.4	▲3.2
9	88.9	▲8.4	39.8	▲5.2	74.1	▲19.1	120.9	▲18.3	99.1	1.8	82.2	▲7.7	97.1	0.5
10	92.9	▲5.3	45.4	▲15.5	68.2	▲26.2	139.5	8.3	95.9	▲2.6	87.1	▲4.2	91.6	▲5.8
11	92.1	▲8.7	39.8	▲34.0	73.8	▲18.0	154.6	10.1	94.7	▲8.0	85.1	▲7.2	94.1	▲4.6
12														
出所	佐賀県統計調査課													

項目 年月	貿易		公共工事 保証請負金額		建築着工統計 工事費予定額 (非居住用)		新設住宅着工戸数					消費者物価指数 (2010年=100) 佐賀市		大型小売店 販売額	
	輸出金額	輸入金額	億円	前年比(%)	億円	前年比(%)	合計		持家	貸家	分譲	指数	前年比(%)	百万円	前年比(%)
	前年比(%)	前年比(%)					戸	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)	前年比(%)				
2009 年	▲6.1	0.2	1,248	11.8	384	▲45.6	4,477	▲28.1	▲7.3	▲33.7	▲74.9	100.8	▲0.6	69,004	▲2.9
2010 年	12.9	21.2	1,058	▲15.3	647	68.7	4,075	▲9.0	3.4	▲31.7	135.7	100.0	▲0.8	69,828	1.2
2011 年	▲39.4	▲12.1	978	▲7.5	662	2.3	4,417	8.4	2.9	10.6	60.9	99.4	▲0.7	70,066	0.3
11	877.5	▲28.6	63	▲14.9	103	143.3	526	3.5	▲20.8	12.7	55.1	99.2	▲0.6	5,647	▲2.7
12	▲97.9	64.7	59	▲26.0	55	▲33.8	518	48.4	▲5.9	57.0	2,200.0	99.1	▲0.5	7,430	▲1.7
2012. 1	218.5	▲26.6	43	▲17.8	27	▲58.4	261	7.4	0.7	31.8	▲52.6	99.3	▲0.1	6,321	▲2.8
2	2.4	35.1	57	▲15.0	28	▲25.4	326	20.7	2.6	▲15.0	755.6	99.4	0.0	5,101	▲4.1
3	▲94.5	38.7	116	1.4	19	▲70.4	360	34.3	▲14.7	57.5	883.3	99.9	0.3	5,276	▲3.6
4	18.0	▲6.6	125	▲31.7	75	▲15.0	409	29.4	1.7	104.7	▲1.9	99.8	0.1	5,391	▲4.3
5	1.9	38.6	86	16.6	20	▲71.4	312	11.0	7.2	17.5	0.0	99.6	0.3	5,357	▲3.9
6	131.3	▲21.4	80	115.4	58	136.3	345	2.7	▲4.9	12.1	8.3	99.0	0.0	5,319	▲1.5
7	▲94.0	67.0	99	46.5	73	45.1	432	▲35.1	▲8.9	▲61.3	30.0	99.0	▲0.3	5,994	▲5.9
8	▲9.2	▲25.3	87	28.8	31	▲15.7	293	▲19.1	▲19.5	19.0	▲68.9	99.2	▲0.2	5,866	▲2.3
9	117.6	55.9	96	▲2.9	93	178.2	361	19.1	33.9	44.2	▲56.9	99.1	▲0.3	5,046	▲2.1
10	▲5.6	36.7	105	10.4	63	76.3	478	45.7	▲5.7	187.8	▲21.4	99.1	▲0.3	5,420	▲2.4
11	▲13.4	6.0	80	27.7	57	▲44.8	498	▲5.3	5.0	3.8	▲62.6	98.9	▲0.3	5,717	1.2
12	59.0	▲0.9	103	75.2	52	▲5.6	449	▲13.3	3.1	4.2	▲73.9	98.7	▲0.4	7,182	▲3.3
出所	財務省		西日本建設業保証		国土交通省							総務省		九州経済産業局	

項目 年月	乗用車				家計消費支出(勤労者世帯) 佐賀市				有効求人 倍率	倒産件数		預金残高		貸金残高	
	乗用車新規登録台数		軽乗用車販売台数		可処分所得		消費支出								
	台	前年比(%)	台	前年比(%)	円	前年比(%)	円	前年比(%)		倍	件	前年比(%)	億円	前年比(%)	億円
2009 年	14,198	2.8	13,627	▲5.1	438,413	10.3	332,454	9.5	0.43	60	▲36.2	20,745	1.5	11,242	0.8
2010 年	16,289	14.7	12,945	▲5.0	456,205	4.1	326,601	▲1.8	0.49	47	▲21.7	21,104	1.7	11,214	▲0.2
2011 年	12,548	▲23.0	11,414	▲11.8	429,542	▲5.8	314,463	▲3.7	0.62	45	▲4.3	21,268	0.8	11,217	0.0
11	1,156	28.6	962	23.2	373,226	▲7.9	324,873	7.3	0.64	2	▲33.3	21,079	1.3	11,119	0.7
12	995	22.1	1,053	25.7	744,475	▲17.6	390,822	13.9	0.64	4	33.3	21,268	0.8	11,217	0.0
2012. 1	1,377	42.8	1,240	30.8	365,113	▲3.3	347,585	18.2	0.64	5	66.7	21,062	0.7	11,132	▲0.6
2	1,665	30.6	1,461	38.2	443,158	2.1	344,740	33.4	0.66	8	300.0	21,160	0.9	11,148	▲0.7
3	2,371	65.2	1,990	57.8	398,019	8.6	351,186	11.7	0.68	3	▲25.0	21,764	1.7	11,276	▲0.4
4	895	88.4	1,219	105.6	407,394	1.0	375,604	29.0	0.73	2	0.0	21,638	0.3	11,108	▲1.3
5	1,095	73.0	1,272	77.2	331,209	6.8	304,429	7.5	0.74	5	▲28.6	21,512	0.5	11,133	▲0.5
6	1,444	37.7	1,462	68.8	632,514	21.0	289,026	▲14.8	0.77	4	33.3	21,861	1.4	11,180	0.5
7	1,657	54.6	1,463	57.5	468,133	2.3	301,925	▲14.7	0.75	5	25.0	21,548	0.5	11,155	▲0.6
8	1,013	5.5	1,122	32.6	398,897	2.9	279,484	▲7.0	0.76	4	▲33.3	21,488	1.4	11,143	▲0.1
9	1,381	▲3.6	1,158	2.7	300,565	▲16.7	269,585	▲3.6	0.74	6	50.0	21,407	1.7	11,324	1.8
10	1,038	▲5.7	1,056	0.3	386,621	▲7.1	342,069	▲0.3	0.74	6	50.0	21,212	0.8	11,145	0.2
11	1,071	▲7.4	1,135	18.0	332,343	▲11.0	271,193	▲16.5	0.72	6	200.0	21,278	0.9	11,135	0.1
12	953	▲4.2	983	▲6.6	703,010	▲5.6	396,460	1.4	0.72	3	▲25.0	21,627	1.7	11,261	0.4
出所	日本自動車販売協会連合会		全国軽自動車協会連合会		総務省				厚生労働省	東京商工リサーチ		日本銀行			

(注) 掲載指標についての説明は全国の注釈参照。

あなたのカーライフを応援します。

ニューオートローンDX

最高
800万円
までご融資

FPG

ご融資期間
最長10年

無担保
保証人
保証料
不要

〈商品概要〉

お申込み いただける方	次のすべてを満たす個人のお客さま ●お借入時の年齢が満20歳以上65歳以下の方で安定した収入がある方 (パート・アルバイトの方は除きます。) ●保証会社の保証が受けられる方	担保・保証人	不要です。(保証料はご融資利率に含まれます。)
お 使 い み ち	資金使途確認資料で確認できる次の費用。ただし、事業性の購入資金、個人間の 売買および船舶のけい留費用・共同購入は除きます。 ●自動(二輪)車および自動車部品(用品)購入資金 ●船舶関連資金(ボート、ジェットスキー、マリッジットおよび用品購入資金等) ●運転免許取得・車検・点検・修理費用等 ●ご家族の車両購入資金・運転免許取得資金 ●他社等の自動車ローン借換資金(直近3ヵ月延滞がないことが条件)	保 証 会 社	(株)ジャックス
ご 融 資 金 額	10万円以上800万円以下(1万円単位) ※ただし、お借入金額が500万円超の場合は年収500万円以上あることが条件と なります。 (自営業者の方は公的証明書での最終所得を確認いたします。)	繰上返済手数料	一部繰上返済、一括繰上返済ともに5,250円(消費税込)
ご 融 資 期 間	6ヵ月以上10年以内(6ヵ月単位)	お 借 入 時 の 必 要 書 類	●本人確認資料 原則、運転免許証 ●所得を証明する書類 給与所得者の方は所得証明書または源泉徴収票、自営業者の方は納税証明書 <その2>または確定申告書の写し ●資金使途の確認資料 売買契約書、見積書、請求書、振込依頼書の写し 既存自動車ローン借換の場合は、借換対象借入金の返済予定表および返済用 預金口座通帳の写し等 <ご家族の車両購入等の場合> ●ご家族であることが確認できる資料 (住民票、健康保険証、戸籍謄本等) ●ご家族の運転免許証
ご 返 済 方 法	毎月元利均等分割返済 (ご融資額の50%以内(1万円単位)でボーナス時の増額返済もできます。)		

ご 注 意 事 項	(1)事業性資金にはお使いになれません。(2)保証会社の保証が必要となります。(3)年収・他のお借入残高に応じて融資金額を制限させていただく場合がございます。(4)借換資金は、お申し出の既存他社のお借入れのご返済以外にはご利用できません。(5)ご郵送での正式申込・ご契約の場合、申込書をご自宅宛、申込確認通知書をご勤務先に郵送いたしますが、窓口へご本人様でご来店いただいても手続きは可能です。お借換えの正式申込・ご契約は窓口のみのお手続きとなります。(6)個人間の売買にはお使いになれません。FPG各行所定の方法により、販売会社へ直接振込ができる資金に限りです。(7)商品の詳しい内容については、窓口またはホームページの商品説明書をご覧ください。
-----------	---

※お申込みにあたっての条件、ご融資利率、ご返済額の試算などは、お近くの福岡フィナンシャルグループ各銀行窓口までご相談ください。

ローンのご利用は計画的に

 福岡銀行

 熊本ファミリー銀行

 親和銀行

福岡銀行には 無料で相談できる 建築士がいます!

自由に
住まいの本やサンプルも
見れるらしいよ



間取りプランも
作ってもらえるんだって

インテリア・建材フェア

in 住まいのギャラリー 期間 | 3月15日(金)～4月26日(金)

① 住まいの最新商品展示!



② お役立ちミニ講座開催!(定員各10名)

時間	日程	3/22 金	4/9 火	4/19 金
11:00 ～ 11:40 【講師】 外部講師		C103 外壁の トレンドと 上手な選び方	C105 調湿・防音... 機能で選ぶ 壁・天井	C107 新発見! ブラインドの 魅力
12:00 ～ 12:30 【講師】 建築士		C104 住宅購入の ながれ	C106 リフォームの ポイントと 進め方	C108 住宅広告の 見方

3月～5月の住宅セミナーのご案内

会場 本店中2階住まいのギャラリー(定員各10名)

住宅セミナー

C109 知っておきたい!
3/15 金 土地・建物の法律
11:00～12:00 【講師】住まいのギャラリー建築士

C110 住宅展示場・
4/23 火 モデルルーム
見学のポイント
11:00～12:00 【講師】住まいのギャラリー建築士

C111 住宅ローン
5/11 土 基礎の基礎
11:00～12:00 【講師】福銀住宅ローン担当者

C112 (ショールーム訪問)
5/21 火 住まいの窓を
見に行こう!
10:30～12:30 【講師】住まいのギャラリー建築士

体験講座

C113 親子で体験!
3/29 金 キッチンガーデニング
11:00～12:00 【講師】住まいのギャラリー建築士

C114 ファブリックパネル
4/16 火 製作教室
11:00～12:00 【講師】住まいのギャラリー建築士

お申込方法など詳細は裏面をご覧ください。



住まいの購入やリフォームはわからないことがいっぱい！
 住まいづくりの『？』や『🌀』(困った)を『😊』に。

POINT 1

住宅の専門家に 相談できる！

- 住まいの購入について
 - リフォームについて
 - インテリアについて
 - 間取り・パースの作成
- 建築士がお手伝いします。**

※受付状況によってお待ちいただくことがあります。

POINT 2

情報収集が できる！

- 住まいの本・インテリア雑誌
- カタログ・サンプル
- 建築模型

ご自由に
ご覧になれます。



POINT 3

セミナーで 学べる！

住まいの購入やインテリアを
学ぶセミナーを、定期的に
開催しています。



さらに

建築士による 『出張住宅セミナー』を 開催しています。

ご希望のお客さまは、
お気軽にお問い合わせください。

個人のグループ様向け(ママ友サークル等)

住宅購入の 準備ができる

「住宅を購入する前に知って
おきたい基礎知識」から「上
手なインテリアコーディネート」
まで幅広くご説明します。

お子様がいても 参加できる

みなさまが普段活動して
いる場所に、建築士がお
伺いしますので気兼ねな
くご参加いただけます。

企業様向け

福利厚生・ 社内研修として使える

「従業員に住宅購入をすすめ
たい」、「業務上必要な建築知識
の研修を行いたい」など、さまざま
なご要望にお応えします。

～ サービスは全て無料です ～

セミナーのお申込みは

■ふくぎんホームページアドレス

<http://www.fukuokabank.co.jp>

福岡銀行のホームページにアクセスし、「セミナー・キャンペーン・イベント」よりお申込みください。

■ふくぎんダイレクトコンサルティングプラザ



0120-559-655

携帯・PHSからも
ご利用いただけます。

受付時間／A.M.9:00～P.M.8:00(但し、銀行休業日は除きます。)

お電話の場合は、上記へ直接お電話いただき、お申込みください。

予約コード(C103など)とテーマをお申し付けください。

【ご注意事項】

- 先着順ですので、お早めにお申込みください。
- 受講票等は送付いたしませんので、ご来場の際は受付にてお名前をお伝えください。
- セミナーの受付は開始時間の30分前からとなります。
- セミナー開始後30分経過しますと、受付は終了させていただきます。受付終了後はセミナーにご参加いただけませんので、あらかじめご了承ください。
- セミナーの予定は、予告なしに変更する場合がございます。最新の情報は福岡銀行のホームページをご覧ください。また、自然災害などによりセミナーの内容変更、中断または中止させていただくことがあります。
- 駐車場については数に限りがございます。公共の交通機関をご利用ください。

◎住まいるギャラリーでは住宅の販売・契約は行っておりません。お客さまにご満足いただける
住まいのご提案に努めます。

あなたのいちばんに。

FFG ふくおかフィナンシャルグループ

お問い合わせ・ご相談は



住まいるギャラリー

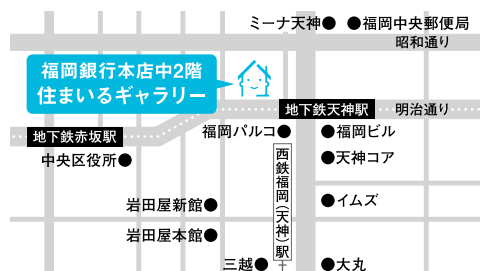
FUKUOKA BANK SMILE GALLERY

〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店中2階

【営業時間】平日／9:00～17:00 土曜／10:00～17:00

※12月31日～1月3日はお休みさせていただきます。

TEL 092-723-2290



人と人とのつながりがビジネスを広げる FFG経営者クラブ

ビジネスに直結する情報提供を通じて会員企業さまの発展をサポートいたします。

FFG経営者クラブの主なご提供サービス

メリット
1

ビジネスに即した様々な情報を入手!

■FFG経営者クラブインターネット情報サービスによる情報提供
経営上の疑問・課題の解決に役立つ豊富な情報をタイムリーに提供します。



メリット
2

FFGのネットワークを利用した商談会・交流会!

■商談会・地区別交流会の開催
販路拡大に繋がる商談会や会員相互の交流、情報交換を目的に地区別交流会を開催いたします。



メリット
3

実務情報や経営ノウハウが直接聞ける!

■セミナー・研修会の開催
経営に関するテーマを中心に、経験豊富な講師陣による各種セミナー・研修会を開催いたします。



メリット
4

社員教育・研修で大活躍! 多様なテーマでバックアップ!

■社員教育用DVD・ビデオの無料貸出
新入社員、若手社員向けのビジネスマナーはもちろん、コンプライアンス経営、顧客満足など、経営全般に参考となるDVD・ビデオ(総数200タイトル以上)を無料でご利用いただけます。



メリット
5

交通至便な福岡天神の商談スペース!

■ビジネスマッチングフロアのご利用
福岡銀行本店ビル5F(福岡天神)のビジネスマッチングフロアを無料でご利用いただけます。



メリット
6

ビジネスに役立つ! 日常業務でも使える!

■FFG調査月報、小冊子、参考図書のご提供
福岡フィナンシャルグループの経済情報誌やオリジナルハンドブックをお届けします。



ビジネスに役立つ様々なサービスをご利用いただけます。

お申込み
お問合せは

FFG経営者クラブ事務局

株式会社FFGビジネスコンサルティング
〒810-8727 福岡市中央区天神2-13-1 福岡銀行本店ビル5階
TEL.092-723-2241 FAX.092-721-9258

年会費

26,000円

